

NIIGATA
Culture
Tourism

— ニイガタ カルチャー ツーリズム —

新潟県 上越

NIIGATA
Culture
Tourism



豊かさを体感する旅へ。





少し肌寒いけれど、
歩くのがいい。
桜色の風が吹き抜ける、
高田の春。

高田城址公園観桜会



日本最古級の現役映画館。
席に座れば、
自分も銀幕のなかにいるよう。



陣中の上杉謙信公がルーツ
だったのかもしれない
妙高の郷土料理。

笹箕寿司

さあ、上越の文化を体感し、心豊かにする旅へ。

豊かな自然に抱かれた新潟県上越地方には、長い歴史の中できまざまな文化が根付き、そこに暮らす人たちによって今まで守り、受け継がれてきました。本誌では、ぜひともみなさんに目にしてほしい風景や食べてほしい地元の味、会ってほしい人など、上越への旅のきっかけを収録しました。

きっと、たくさんの驚きや感動、

そして心のなかがあたたかいもので満たされていく出会いが

あなたを待っているはずです。

目指すは新潟県の上越です。

旅のイメージは膨らみましたか？

今年の旅はどこに行こうと考えていますか？

昼は青い空に浮かぶ雲のように、夜はぼんぼりの灯りに照らし出され力強いピンク色に。

日本三大夜桜の一つに数えられる高田城址公園の桜は、

約4000本の桜が一齊に咲き、

雪国に春の訪れを感じさせてくれます。

その近くには現存する日本最古級の映画館、高田世界館が。

明治時代の洋館の佇まいをそのままにした館内に身を置けば、

当時にタイムトリップしたようなノスタルジックな気持ちになれます。

緑色が鮮やかな笹に包まれているのは、この地で昔から食べられている笹簾寿司（ささみずし）。

かつて上杉謙信が合戦の際に笹の葉に飯を包んで食べたことが、誕生の一説として今に伝えられています。

山菜や季節の野菜を主にして作る素朴な郷土料理は、心に染みていくようなおいしさです。

そして、日本の国石であり世界最古といわれるヒスイの産地が糸魚川。

美しい海岸でのヒスイ探しは、思わず夢中になってしまいます。



「見つけてやろうなんて思ったらダメなんだ。
きれいな石をひとつ、
ふたつ持つて帰ろうかなって気持ちで
探すといいんだよ」。

「あとは根気だな（笑）」と
地元のおじさん。

ヒスイ海岸



CONTENTS

- 08 特集1
城下町・高田を歩く
- 18 ブンカピト1
小川善司(高田瞽女の文化を保存・発信する会)
- 20 ミニ特集1
町家活用クロストーク
- 22 ミニ特集2
町家に泊まってみよう
- 24 ブンカピト2
吉田節子(吉田バテンレース)
- 26 特集2
発酵のまち、上越の昔と今
- 38 上越市文化カタログ
- 44 ミニ特集3
開湯200年を超える、大自然に抱かれた赤倉温泉
- 48 ブンカピト3
岡田均、孝子(笛簫寿司／民宿はるみ荘)
- 50 ミニ特集4
レルヒの功績が実を結んだ上越のスキー産業と文化
- 52 子どもと一緒に1
糸魚川ジオステーションジオパルで鉄道に親しもう
- 54 特集3
県の石、ヒスイの故郷を訪ねて
- 64 ミニ特集5
奴奈川姫ゆかりの神社で心願成就
- 68 ミニ特集6
未来のため大火を学び、再起を応援
- 70 特集4
上杉謙信公ゆかりの地へ
- 80 ミニ特集7
上越が生んだ文化人の記念館へ
- 82 子どもと一緒に2
小林古径記念美術館で美術館デビューしよう！
- 84 妙高市・糸魚川市文化カタログ
- 89 子どもと一緒に3
上越科学館で科学を体験しながら楽しもう
- 90 イベントカレンダー
- 92 上越エリアMAP
- 96 ミニ特集8
ほくほく線に揺られてぶんかさんぽ

本誌のマーク表示について

ピクトグラムは紹介している文化・文化財のジャンルを表しています。

食
LOCAL FOODまつり・イベント
FESTIVAL自然・環境
NATURE史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS産業
LOCAL INDUSTRY伝統工芸
TRADITIONAL CRAFTS生活文化
LIFE CULTURE芸術・芸能
PERFORMING ARTS

表紙について

高田世界館

詳細はp.14

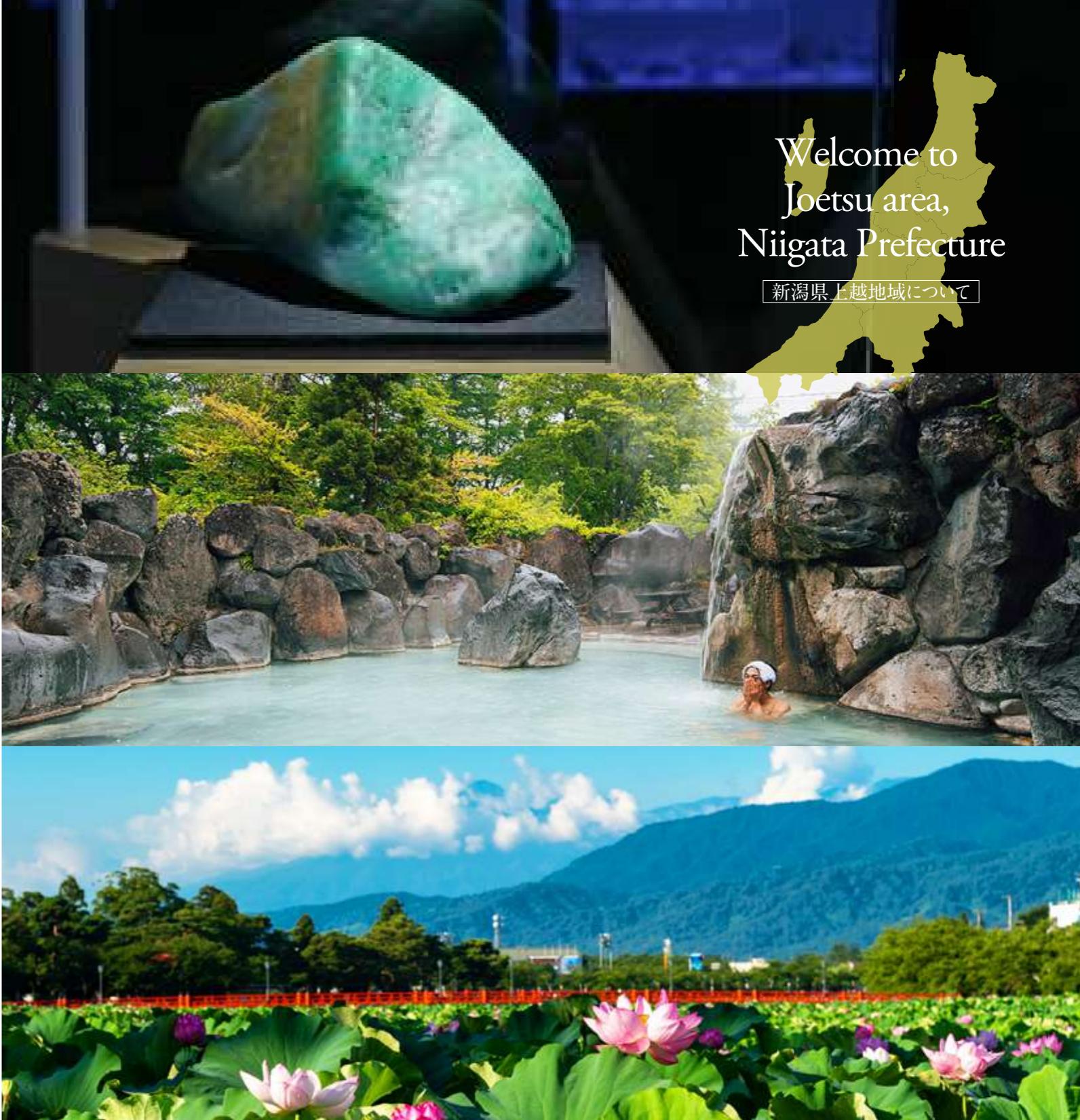
◎ Special Movie



本ガイドブックと連動した
スペシャルムービーは
こちらから。



※掲載内容は2023年12月10日現在のものです。
日程、内容、料金などは予告なく変更または中止となる場合があります。お出かけの前にご確認ください。
※掲載施設、店舗の営業日、営業時間、定休日等は大型連休、お盆、年末年始には変更される場合があります。また、降雪・積雪によって変更となる場合があります。お出かけの前にご確認ください。
※一部写真はイメージです。実際の内容とは異なる場合がございます。
※掲載内容により生じたトラブルや損害等について、発行元では補償いたしかねますので、予めご了承ください。



Welcome to
Joetsu area,
Niigata Prefecture

新潟県上越地域について

新潟県は本州の日本海沿岸のほぼ中央部に位置し、本土のほかに日本海に浮かぶ離島、佐渡島と粟島がある。面積は12584平方キロメートルで全国5位。

本誌で紹介するのは上越市(じょうえつし)、糸魚川市(いといがわし)、妙高市(みょうこうし)からなる上越地方。新潟県の南西部を指し、富山県、長野県に隣接する。かつての越後国の時代には上方(京都)に一番近かったことから上越後(かみえちご)と呼ばれていたが、のちに「後」が省略され、上越と呼ばれるようになった。上越市は古くから交通の要衝として栄え、直江津港をはじめ、陸路として北陸自動車道、上信越自動車道が走り、2015年には北陸新幹線が開業。人口は18万人あまりで県内では新潟市、長岡市に次いで3番目。戦国武将・上杉謙信の故郷としても知られる。その西側にあるのが糸魚川市。日本の東西の境界線「糸魚川－静岡構造線」が有名だ。また、日本の国石であり、新潟県の石に指定されているヒスイの産地としても名高い。

妙高市は日本百名山の秀峰・妙高山や火打山、妙高戸隠連山国立公園などの豊かな自然が特徴。また、湧出量豊富な温泉やたくさんスキー場があり、多くの観光客が訪れる。

桜雲に包まれる春の高田。
雁木を歩けば
この土地のあたたかさを
感じるはず

WALKING AROUND THE CASTLE TOWN OF TAKADA



城下町・高田を歩く
JOETSU





深雪の城下町で 糺を育んだ雁木通り

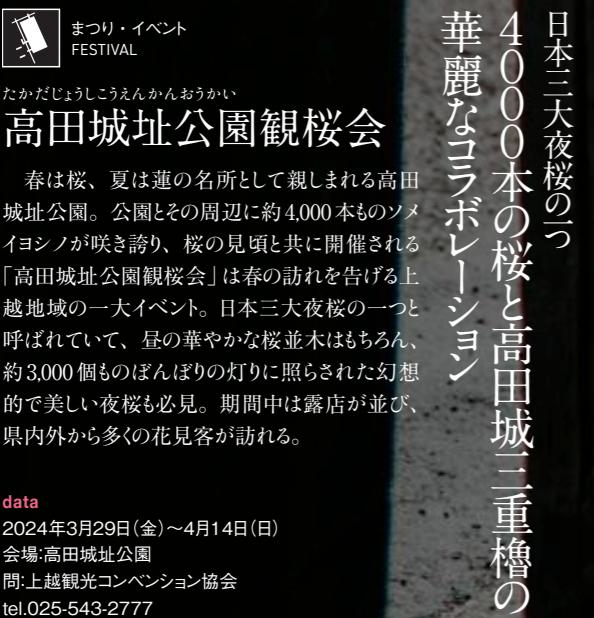
卷之三

徳川家康の六男、松平忠輝が築いた高城を取り囲むように武家町、町人町、

城下町と雪国の文化と知恵を

古くもあり、新しさもある——。高田の町を歩いていると、町のところどころでそういう感じの風景がある。春は高田城址公園の満開の桜が町を彩り、夏は新緑と高田城外堀の華麗な蓮が出迎え、冬には雪が積もった雁木の下を子どもたちが元気に駆け抜ける。高田のことなく、現代に大切に受け継ぎ、で、町で暮らす人々は、先人たちが築き上げてきた場所や知恵、技術を消し去る

飛ぶ様子に例えて名付けられたともいわれる。高田城下に雁木が造られたのは松平光長（1624年～1681年）の時代との説が有力。通路の上部を物置や居室として利用できる造り込み式雁木が多く造られた後、明治以降は主屋に雁木を付け足す形の落とし式雁木が主流となり、時代の流れや必要性に応じて雁木も変化してきた。積雪が2メートル近くになると、通りは家の1階の高さまで雪に埋まり、雁木の前面には雪の壁が立ちはだかた。それにもめげず、人々は道路に積もった雪の中にトンネルを掘つたり、家の2階部分を出入口として行き来し、雁木の下では人々のつながりや交流が保た



田本三大夜桜の一つ

高田城址公園觀桜会

春は桜、夏は蓮の名所として親しまれる高田城址公園。公園とその周辺に約4,000本ものソメイヨシノが咲き誇り、桜の見頃と共に開催される「高田城址公園観桜会」は春の訪れを告げる上越地域一大イベント。日本三大夜桜の一つと呼ばれていて、昼の華やかな桜並木はもちろん、約3,000個ものぼんぼりの灯りに照らされた幻想的で美しい夜桜も必見。期間中は露店が並び、県内外から多くの花見客が訪れる。

data
2024年3月29日(金)～4月14日(日)
会場:高田城址公園
問:上越観光コンベンション協会
tel.025-543-2777

A detailed map of the Takada Castle area in Niigata, Japan. The map shows the castle's three-story main tower (三重櫓) and its surrounding moat. Key landmarks include the Takada Museum of Geisha (瞽女ミュージアム高田), the Old Kojima Dyeing House (旧今井染物屋), the Townhouse Exchange Museum (町家交流館 高田古町), the Takada Station (高田駅), the Kaga River (加賀川), the Oyodo River (舟田川), the Kaga Main Street (上越大通り), the Kameyama Shrine (榎神社), the Old General's Residence (旧師団長官舎), the Takada Castle Shrine Park (高田城社公園), and the Takada World Hall (高田世界館). A north arrow indicates the cardinal directions. The map is titled "Takada Map".

Takada Map

WALKING AROUND THE CASTLE TOWN OF TAKADA



城下町・高田を歩く

高田城、雁木通りと町家造り。
ゆっくりと歩くからこそおもしろい。

いざ、 高田城下町 探訪へ。

WALKING AROUND
THE CASTLE TOWN
OF TAKADA



城下町・高田を歩く



高田の町を歩く



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

たかだじょうさんじゅうやぐら

高田城三重櫓

高田城の莊厳な佇まいを
彷彿とさせる高田のシンボル

1614年に築城された高田城の象徴だった三重櫓。明治期に解体されたが、上越市発足20周年記念事業の一環として櫓の再建が計画され、1993年に展示室や展望台を備えた観光施設として建設された。外観は松平光長「本丸御殿図絵」、建物の規模は稻葉正通時代の「高田城圖間尺」を基に設計され、高田城が存在した当時の絵図や古文書、発掘調査による詳細な調査・研究結果を取り入れながら復元された。周囲を堀と桜並木に囲まれ、1、2階は高田城にまつわる資料の展示、3階部分は展望台で高田城址公園周辺と遠くの山々を望む絶景スポットだ。「かつてこの地は越後の中心だったわけです。そのことを感じていただけるのがこの場所です」と花岡さん。

上越市立歴史博物館
統括学芸員
花岡公貴さん
Koki Hanaoka



入口にある長岡外史中将の銅像。横に伸びる口ひげが立派。退役後は高田公園の桜の育成にも尽力した人だ

レストランエリス
オーナーシェフ
米谷太雅さん
Hiromasa Yoneya

高田の町を歩く



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

食
LOCAL FOOD

きゅうしんだんちょうかんしゃ／レストランエリス

旧師団長官舎／ レストランエリス

和洋折衷のモダンな空間で
料理と共に非日常を味わう

上越市内に残る明治期の貴重な和洋折衷の木造建築物。かつては旧陸軍高田第13師団第3代師団長である長岡外史中将の邸宅として建てられ、南城町にあったものを現在地に移築・復元された。1994年1月に上越市文化財に指定され、2021年には大規模な修繕が行われ、現在は1階にレストランエリス、2階はカフェスペースとして利活用されている。レストランエリスでは、上越近郊や県内各地から選りすぐった素材でアレンジしたフランス料理を提供。「上越の食文化や歴史を取り入れた、全く新しい郷土料理を考えたいです」とオーナーシェフの米谷さん。モダンな建築物と庭園を眺めながら味わう時間は、ここでしか体験できない優雅なひとときを約束してくれる。

data
新潟県上越市大町2-3-30
tel.025-526-5903
11:30~14:30 / 18:00~22:00
月休 22席 Pあり



感じてみよう！



4 | 5

4喫茶スペースではコーヒーとスイーツをいただける 5ランチ(4,400円～)、ディナー(7,700円～)とも完全予約制。コース料理で提供される

1
2
3



13

12



高田の町を歩く 4

芸術・芸能
PERFORMING ARTS

ごぜミュージアムたかだ

瞽女ミュージアム高田

瞽女（ごぜ）とは盲目の女旅芸人のこと。ハンデを持ちながらも、生計を立てるために三味線を片手に周辺の農村地を廻り、長い物語り唄や民謡などを披露して米や金を得ていた。室町時代から全国にいたとされるが、最後まで残っていたのが新潟といわれる。ここではかつての瞽女たちの様子を映像や写真を通して知ることができる。また、新潟の瞽女に惹かれ、独特の感性でその姿を描いた洋画家・斎藤真一の作品も展示されている。

data

新潟県上越市東本町1-2-33
tel.025-522-3400(事務局・小川)
10:00~16:00(最終入館15:50) 月~金休
入館料:大人500円、学生300円、中学生以下無料 Pあり

1 広々とした吹き抜けは町家ならでは。
貴重な映像や写真から瞽女の文化や
生き方が学べる 2 たくさんの資料が
保存されていて、自由に閲覧できる
3・4 斎藤真一の作品の数々。雪国
ならではの風景と瞽女の姿を実に印
象的かつドラマチックに描いている

1
2 | 3 | 4

高田の町を歩く 5

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

さかきじんじや

榊神社

創建は1876年。徳川四天王といわれ、高田藩祖としてさまざまな功績を残したといわれる榊原康政をご祭神として祀るため、家臣たちが寄付を募って建立した神社だ。広い境内には立派な杉が生い茂り、町の喧騒を感じさせない厳かな空気が漂う。歴代藩主や藩士の遺品が展示された雙輪館（そうりんかん）も併設され、高田城址公園観桜会期間に合わせて一般公開される。

data

新潟県上越市大手町4-12
tel.025-523-5276
Pあり

1 高田城址公園から徒歩5分ほど。高田の町散策の途中で参拝に訪れたい、 2 雙輪館では榊原家ゆかりの鎧、冑、刀剣などを所蔵 3 初詣や初宮参り、七五三など多くの市民が参拝に訪れる



1
2 | 3



1 | 2 | 3

1 ロビーの木棚には、映画のパンフレットやチラシが置かれている 2 ガラス越しにチケットを販売する受付レトロな趣 3 革張りのソファ席など1階とは異なる質感の椅子が印象的な2階席

高田の町を歩く 3

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

たかだせかいかん

高田世界館

ノスタルジーに浸る
築110余年の
日本最古級の映画館

国の登録有形文化財や近代化産業遺産に登録された現役の映画館。2000年代に閉館の危機が訪れるも、貴重な空間を残すと有志が再生に奔走。修繕を重ね、ミニシアターとして生まれ変わった。雁木通りにある看板を目印に、回廊を抜けて入り口に入ると、タイムスリップしたかのようなレトロな空間が広がる。高田でも数少ない擬洋風建築の一つで、深紅の座席、細部に趣向を凝らした木組みの天井、昔のままの趣が残る映写室と、どこを切っても絵になる。上野支配人は「高田でも貴重な明治期の擬洋風建築で、歴史の積み重なりをダイレクトに感じていただける空間です。建築と共に映画も楽しんでいただきたいです」と力強く語る。映画鑑賞はもちろん、上映の合間であれば建物の見学も可能。映画文化遺産を体感したい。

data
新潟県上越市本町6-4-21
tel.025-520-7626
9:30~20:00
火休 Pあり



高田世界館 支配人
上野迪音さん
Michinari Ueno



WALKING AROUND
THE CASTLE TOWN
OF TAKADA

城下町・高田を歩く



1 十返舎一九直筆の掛け軸。優しいタッチが旅の喜びを物語っている 2 黄金色が美しい看板商品の『粟飴』 3 十返舎一九は著書『金の草鞋』で、この店の繁盛ぶりを狂歌と絵で描写するほどお気に入りだったとか



高橋孫左衛門商店
14代店主
高橋孫左衛門さん
Magozaemon Takahashi

4

5

4 創業当時、栗に麦芽を加えて糖化して作られたという『粟飴』。1790年以後は栗の代わりにもち米で作っている 5 寒天と砂糖によるもちりとした食感が特徴の『翁飴』は町歩きのおともに



雁木の上には堂々たる看板が。
400年という歴史の重みを感じさせてくれる

高田の町を歩く 8

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

食
LOCAL FOOD

たかしまごえもんしょてん

高橋孫左衛門商店

歴史上の著名人に愛された
日本最古の飴屋

創業は江戸時代。以来400年以上、高田で飴作りを営んできた飴屋である。飴屋としての歴史は日本で最も古く「東海道中膝栗毛」の著者・十返舎一九や夏目漱石、明治時代には北陸巡幸で高田を訪れた明治天皇も飴を購入されており、数々の歴史上の人物に愛され続けてきたという逸話が残る。創業当時から作り続ける『粟飴』(あわあめ)や水飴を寒天で固めた『翁飴』(おきなあめ)などは、北国街道を行き交う人々に土産物として親しまれ、全国にもその評判が知れ渡ったという。「先代は高価だった砂糖の代わりに、飴作りに栗やもち米などを使って優しい甘さを引き出しました。そのアイデアと工夫、おいしさを味わっていただきたいです」と14代店主。

店舗2階は小さな展示場。十返舎一九が店に滞在した際に書いたとされる書と絵は必見だ。事前連絡で見学可能なので、ぜひこれを目的にして訪れてほしい。

data 新潟県上越市南本町3-7-2 tel.025-524-1188
8:30~19:00 水休 Pあり

雁木の上には堂々たる看板が。
400年という歴史の重みを感じさせてくれる

高田の町を歩く 6



上越市文化観光部
文化振興課
徳永将来さん
Masaki Tokunaga

雁木の上には堂々たる看板が。
400年という歴史の重みを感じさせてくれる

高田の町を歩く 8

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

食
LOCAL FOOD

たかしまごえもんしょてん

高橋孫左衛門商店

歴史上の著名人に愛された
日本最古の飴屋

創業は江戸時代。以来400年以上、高田で飴作りを営んできた飴屋である。飴屋としての歴史は日本で最も古く「東海道中膝栗毛」の著者・十返舎一九や夏目漱石、明治時代には北陸巡幸で高田を訪れた明治天皇も飴を購入されており、数々の歴史上の人物に愛され続けてきたという逸話が残る。創業当時から作り続ける『粟飴』(あわあめ)や水飴を寒天で固めた『翁飴』(おきなあめ)などは、北国街道を行き交う人々に土産物として親しまれ、全国にもその評判が知れ渡ったという。「先代は高価だった砂糖の代わりに、飴作りに栗やもち米などを使って優しい甘さを引き出しました。そのアイデアと工夫、おいしさを味わっていただきたいです」と14代店主。

店舗2階は小さな展示場。十返舎一九が店に滞在した際に書いたとされる書と絵は必見だ。事前連絡で見学可能なので、ぜひこれを目的にして訪れてほしい。

data 新潟県上越市南本町3-7-2 tel.025-524-1188
8:30~19:00 水休 Pあり

雁木の上には堂々たる看板が。
400年という歴史の重みを感じさせてくれる

高田の町を歩く 6

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

まちやこうりゅうかん たかだこまち

町家交流館 高田小町

明治時代に建築された町家「旧小妻屋」を再生し、誰もが利用できる交流施設として活用した町家。主屋には伝統的な町家の造りを残し、奥にある土蔵の中も見学が可能で、上越の町家の風情を余すことなく楽しめる。「上越の町家の特徴でもある高い吹き抜け、明かり取りの小窓などが状態良く残されています。ぜひ建物の隅々までご観覧ください」と上越市文化観光部文化振興課の徳永さん。入館や見学は無料で、展示空間やトイレなども併設。高田の町歩きの案内所や休憩場所としても利用したい。

data
新潟県上越市本町6-3-4 tel.025-526-8103
9:00~19:00 第4月休 入館料:無料 Pあり



数少ない造り込み式雁木が残る
上越最古・最大級の町家建築



上越市文化観光部
文化振興課
飯田千春さん
Chiharu Iida

高田の町を歩く 7

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

伝統工芸
TRADITIONAL CRAFTS

きゅういまいそものや

旧今井染物屋

上越市内に現存する町家の中でも最も古く、最大級の広さを有する町家。建物奥には染色の作業場や土間も残され、染物屋を生業とした今井家の歴史が垣間見える。三間四方の広いチャノマは高い吹き抜けの空間が特徴。2021年にはバテンレースの常設工房を設置し、バテンレースの作品やその材料となるブレードの織機を展示している。「今では貴重な意匠や技術を間近で見ることができる空間です。ぜひバテンレースと共に、その歴史に触れてみてください」と飯田さん。

data
新潟県上越市大町5-5-7 tel.025-520-9788
10:00~17:00 月休
入館料:無料 Pあり



1 技術・意匠の面でも貴重とされるチャノマの梁は必見 2 バテンレースの常設工房では、糸をテープ状に編み上げるブレード織機を展示。運がよければ作業が見られる 3 造り込み式の雁木の上には、かつての職人の居住空間が残されている



「高田に瞽女さんがいたことを
誇りに思えるんです」



高田瞽女の文化を保存・発信する会
小川善司さん



小川善司さん
Zenji Ogawa

瞽女ミュージアム高田の近くにあり、120年ほどの歴史を持つ着物店、きものの小川の店主。瞽女の文化を全国に伝える高田瞽女の文化を保存・発信する会の事務局としても精力的に活動。瞽女ミュージアム高田の運営をはじめ、瞽女唄演奏会や高田瞽女ゆかりの地を巡るバスツアーなどを企画・運営する。

古くは室町時代に書かれた書物にもその姿が記されているという瞽女(ござ)。明治時代の最盛期には89人もの瞽女がこの地で集団生活を営んでいたことから「高田瞽女」と呼ばれるようになつた。盲目という大きなハンデを背負いながらも、厳しい修行と戒律に耐え、旅芸人として三味線を携えて各地を巡り唄を披露していたとされる。「年間で約300日をすべて歩いて移動しながら高田や唄を頸城一円、時には信州や高崎あたりまで旅をしたそうです。生まれつき、あるいは病気やケガが原因で失明してしまつた6～7歳の女兒が、大人になって親に先立たれ

た後にも、きちんと自立して生きていけるように、芸を身に付けさせたのが瞽女の成り立ちといわれています。新潟県は全国で最も長く瞽女の文化が近代まで残つていた場所といわれてゐる。「明治時代の初期、全国で最も人口が多かつたのが新潟でした。そしてそのほとんどが農村で米作りをする農家です。いわば、瞽女さんたちが訪れて芸を披露する場所が多くあつたわけ。」「驚くことに、瞽女さんの唄を聞いた農家の人たちがそのお米をまた買ひ戻しに来るんです。瞽女さんは目が見えないにもかかわらず、毎年こんな田舎の山の中まで来て素晴らしい唄を聴かせてくれる。きっと、すごい靈力を持った人なんだ。そんな瞽女さんが集めたお米なのだから、きっとご利益があるはずだと、買い戻して自分の子どもに食べさせたと聞きます」。

とはできないので、当時各地にあつた瞽女が泊まる宿が、お金と引き換えにそのお米を買い取つて。そのお米を「瞽女の百人米」と呼ぶの。人口が多かつたのが新潟でした。そしてそのほとんどが農村で米作りをする農家です。いわば、瞽女さんたちが訪れて芸を披露する場所が多くあつたわけ。それが瞽女文化が長く続いた理由のひとつでもあります。唄を披露してくれたお礼に農家の人たちが瞽女にお米を渡した。だが、徒步での長い旅の中でたくさんのお米を持ち歩くこ



2023年5月13日に天林寺で行われた瞽女唄演奏会。かつて毎年5月13日は瞽女の守り神である弁財天の御開帳があり、高田の瞽女が一堂に会する日だった

「瞽女さんの存在を若い世代に伝えていきたい」



杖をつき、前人の背中に手をかけ連なって歩き各集落を廻った。少しだけ目の見える弱視の人などが先頭に立ち「手引き」という役を務めた

高田

町家活用 クロストーク

町家を利活用したカフェや企業が点在。
運営する方たちのトークセッションで見えた
町家のよさ、可能性とは？

● 高田を選んだ理由、町家をリノベーションして事業を始めようと思ったきっかけは？

大塚・僕は生粋の高田っ子で、18歳までこの地で過ごしました。住んでいた頃は雁木や町家が当たり前の光景でしたが、大人になって帰省した際、町家が次々と空き地になつていてのを見て寂しい気持ちになりました。自分の規模感でできることを考えた時に、僕の好きなコーヒーを提供できるお店を開こうと思ったんです。

白石・総務省の地域創生事業『ふるさとテレワーク推進事業』に採択され、上越市の協力のもと、2017年4月に上越サテライトオフィスを構えました。弊社の代表取締役社長は新潟県妙高市の出



空気の流れや季節を感じる
豊かな暮らしができる（大塚）

不便は人をきちんと生活してくれる（岡尾）

時代の先端をいくIT企業と
町家のよい化学反応がある（白石）

身で高田高校の卒業生。テラスカイにとって上越市はゆかりのある地域でした。私は千葉出身で、元々東京本社で働いていましたが、職場環境を変えてみたいと考えた時期と重なつて移住を決意。2024年で7年目になります。

岡尾・今まで全国50ヶ所ほどの地域でアニメや映画を使った町おこしを手掛けてきました。そんな時のうちのひとつに過ぎず、引っ越すとか本社を移転するなんて考えはありませんでした。そんな時、デューサーが上越市出身ということがわかりました。私は千葉出身で、元々長年タッグを組んでいた制作プロデューサーが上越市出身ということがわかった。その方の縁や上越市のことを知り、その方の縁や上越市の魅力やメリットは？

白石・仕事の内容は本社にいた頃と変わりません。東京のオフィスはたくさんの社員が働いていて、気分転換に外へ出ても人がいっぱい。その点、サテライトオフィスの社員数は現在9名、高田の町は時流がゆつたりとしていて落ちています。田舎ならではの静けさが集中力を高めてくれるんです。都会の暮らしより物足りないものもあるんですけど、地方だからこそ楽しめる自然や空気感が

あると思います。仕事の用事で東京に出かける時も、満員電車に乗らず北陸新幹線で楽々行けるので快適です。

大塚・普段は東京にて、イラストレーター兼アートディレクターとして絵を描いたり広告のディレクションをしたりしながら、定期的に高田で過ごす2拠点生活を送っています。現在進行形の仕事があれば持ってきて、落ち着く環境の中で作業を進めることができます。そして、上越は何を食べておいしい！仕事を終えた後にお刺身と地酒を味わうひとときは至福の時間です。

● 今後の展望を教えてください。

白石・地域に溶け込み、社員が働いて楽しい場所にしていきたいです。

大塚・普段は東京にて、イラストレーター兼アートディレクターとして絵を描いたり広告のディレクションをしたりしながら、定期的に高田で過ごす2拠点生活を送っています。現在進行形の仕事があれば持ってきて、落ち着く環境の中で作業を進めることができます。そして、上越は何を食べておいしい！仕事を終えた後にお刺身と地酒を味わうひとときは至福の時間です。

岡尾・アニメ制作会社は全国に約400社あります。そのうちの9割が東京都。正直、都内でやつていた方が楽。なぜならスポンサーいやスタッフ、相談相手が近くにいるから。ただ、この最大のメリットは何かというと、周りに競合他社がないので、若手アニメーターを育て、増やしていくけることじゃないでしょうか。あと

岡尾・アニメ制作会社は全国に約400社あります。そのうちの9割が東京都。正直、都内でやつていた方が楽。なぜならスポンサーいやスタッフ、相談相手が近くにいるから。ただ、この最大のメリットは何かというと、周りに競合他社がないので、若手アニメーターを育て、増やしていくけることじゃないでしょうか。あと

岡尾・地元の人を受け入れられる心配でしたが、訪れるたびに町の雰囲気や人の温かさが心地よくなりました。高田を舞台にしたアニメを作るのもいいです

／企業紹介／



スタジオらんまる
スタジオ藍丸

『がんばれ!おでんくん』や『忍たま乱太郎』など、人気作品を数多く手掛けたアニメ制作会社。2023年に東京都練馬区から本社を移転し、岡尾ディレクターと三重県出身の若手アニメーターの2名が在籍。1階フロアには原画や台本を展示したミュージアムを設け、地域の子どもたちの憩いの場となっている。

data 新潟県上越市大町5-1-16
tel.090-3806-6328



テ拉斯カイ 上越サテライトオフィス

クラウドサービスを開発・提供するIT企業。呉服屋だった築130年の町家をリノベーションした同オフィスでは、現在9名の社員が働いている。新潟県に縁のあるエンジニアの受け皿を目指すほか、上越市の小学校を対象にプログラミングを教える出前授業を開催するなど、IT技術を活かした地方創生に取り組んでいる。

data 新潟県上越市本町6-4-22
tel.070-2794-5701 11:00~17:00
火水休(祝の場合は営業)ほか Pなし



DIGMOG COFFEE
DIGMOG コーヒー

NHK Eテレ『みいつけた!』でお馴染みのキャラクター「コッキー」や、上越妙高駅のお出迎えキャラクター「ウェルモ」の作者である大塚いちおさんが手掛けるカフェ。足袋屋だった築150年の町家を改装した建物の1階で自家焙煎のコーヒーを提供している。浅煎り・深煎りのブレンド豆、オリジナルグッズも販売。

data 新潟県上越市仲町4-3-14
tel.070-2794-5701 11:00~17:00
火水休(祝の場合は営業)ほか Pなし

町家に泊まってみよう

町家をリノベーションした宿泊施設に泊まることで
この土地の文化を感じることができます。



現代風にアレンジした町家で ノスタルジックな夜を過ごす

上越市高田・仲町の雁木通りでひと
きわ存在感を放つ建物がある。この建
物はかつて芸者置屋だった町家をリノ
ベーションした複合施設だ。1階はお
茶と和菓子を提供する『多賀茶焙煎
所』、2階が1日1組限定の宿泊施設
『izen高田多賀』となっている。い
ずれも上越市を中心に料亭や酒蔵、福
祉施設、メディア事業など多岐にわた
る事業を手掛ける大島グループが運営
している。「上越市の観光業を盛り上げ
るべく、古き良き町家をいかした宿泊
業に力を入れています。自社で確立し
た食やお土産のコンテンツと連動し、
町歩きのコースを構築していくならと
思います」。こう話すのはizen高田
多賀の運営に携わっている庄山さん。

芸者置屋というだけあって建物 자체
がとても大きく、町家特有のユニーク
な構造になっている。かつて隣にはも
う一軒町家が建つており、取り壊され

たことで露わになつた外壁に継ぎ接ぎ
パッチャリと施されている。それはまるで
「頭上に張り巡らされた電話線や梁の
骨組みはそのままに、当時の面影を残
しながらも優雅なひとときを過ごせる
ように改装しました」。和と洋の要素
が互いの良さを引き立て合うように共
存した和モダンな雰囲気が漂う。特に
こだわったという寝室は、外国人観光
客に日本の文化を感じてもらいたいと
いう思いから、畳を底上げしてベッド
のような形状に仕上げている。また、
室内には当時のままのすりガラスや伝
統工芸の組子が施され、ノスタルジック
でありながらワンランク上の空間を
演出。旅の疲れを癒しつつ、思い出を
昇華するひとときになりそうだ。

また、夕食は目の前にある『百年料
亭宇喜世(うきよ)』がおすすめ。国
の登録有形文化財に指定された由緒あ
る料亭で、上越の旬の味覚を味わえ
る。かつて花街として栄えた仲町の夜
を心ゆくまで堪能したい。



チェックイン時のサービスで、1階の多賀茶焙煎所にて通常価格より500円引きでお茶を提供。ほうじ茶をはじめ、新潟県村上産の緑茶などを用意している。朝は焙煎した茶葉の香りが2階まで漂ってくるんだとか

izen高田 多賀
data 新潟県上越市仲町3-1-9
tel.080-2081-0883
宿泊料金:素泊まり44,000~
88,000円(2~6名)
Pあり



1
2
3

1 キッチンやテレビを完備したリビングルーム。大きなソファでくつろぎながら、旅の思い出を語り合おう。気に入った食器は1階のお土産売り場で購入可。2玄関に設置された黒板には周辺のマップと町歩きのヒントになる注目スポットが記されている。行き当たりばったりの旅も楽しい。3リビングルームと寝室を繋ぐ開放的な吹き抜け部分。寝ても覚めても非日常な空間に感动できる



大島グループ 大島自動車販売
代表取締役社長
庄山武志さん
Takeshi Shoyama

生活文化
LIFE CULTURE



「繊細なバテンレースには
雪国の根気強さが宿っています」



吉田節子さん

吉田節子さん
Setsuko Yoshida

1950年、上越市生まれ。明治時代に祖父が創業したバテンレース業を営む家で生まれ、幼い頃からバテンレースに携わる職人の姿や技術を見て育つ。高校卒業後は県外に進学した後、上越へ戻り家業に入る。2023年からはバテンレースを次世代に受け継ぐため、製造に関する講座も行う。

プレード織機で糸が織られて出来上がるプレード。両端に引き糸があり、それを引いてカーブを作っていく



1 小千谷縮とバテンレースで作られた日傘。レース部分の生地を抜かずに、紫外線対策を施した 2 旧今井染物屋で見学ができるプレード織機。ボビンが回る様子に見入ってしまう 3 図案は今も手描き。型紙に沿って縫い進めていく

「年配の方には懐かしく、若い人には新しい」

れることを評価する人は少なくなかつた。「プレード工場なども周りから撤退し、バテンレースを作るのはいいようただけになりました。でも、プレードの製造から図案描き、縫い付け高田の冬の内職として製造を始めたのりとした生地の作りに驚いたものだ。

新潟におけるバテンレースは、1892年に高田で吉田虎八郎が雪の多い高田の冬の内職として製造を始めたのれることを評価する人は少なくなかつた。「プレード工場なども周りから撤退し、バテンレースを作るのはいいようただけになりました。でも、プレードの製造から図案描き、縫い付け高田の冬の内職として製造を始めたのりとした生地の作りに驚いたものだ。

が最初といわれる。虎八郎の孫である、その技術を受け継ぐのが吉田バテニレースの三代目である吉田節子さん。「農閑期に女性たちが子守りをしながらできる仕事で、高田の風土に合致したのだと思います。昔は8000人近くの内職の方々がおいでにならぬ。『農閑期に女性たちが子守りをしながらできる仕事で、高田の風土に合致したのだと思います。昔は8000人近くの内職の方々がおいでにならぬ。『農閑期に女性たちが子守りをしながらできる仕事で、高田の風土に合致したのだと思います。昔は8000人が多い高田の人たちの根気強さで作り上げてきたのでしょうか』。

バテンレースの一大生産地になった高田。一時的な衰退も経験したが、バテンレースがほかにはない技術で作ら

でくるんです」と吉田さんは微笑む。店舗の一角では、バテンレースを施した日傘やバッグ、洋服や付け襟がディスプレイされ、実に華やかだ。「最近は個人利用のものの一部にバテンレースが取り入れられることが多くなりました。お安くはないけれど、本当に価値のあるものを持ちたいという現代人の価値観にバテンレースはマッチしたのでしようね。本当にね、お金に換えられない喜びがあります」。今まで以上にバテンレースの普及と伝承に励む吉田さん。この先、どんな未来と文化を描くのかが楽しみだ。

レトロブームの昨今、バテンレースも例外ではない。催事出店に出向くと年配客には懐かしがられ、若い人には関心を持たれることが増えた。「お客様との会話を通じてアイデアも浮かん



JOETSU FERMENTATION CULTURE



発酵のまち、
上越の昔と今

JOETSU/ITOIGAWA/MYOKO



今日の発酵文化の礎は、
上越にあり

発酵文化の第一人者



坂口謹一郎

さかぐち
きんいちろう

白郎

photo_上越市提供

撮影

雪鳥三氏

発酵学の父と慕われた微生物の世界的研究者

上越市は味噌や醤油、日本酒、ワインなど発酵食品の製造が盛んで、古くから微生物を利用した発酵・醸造の技術が伝わる。夏は高温多湿、冬も雪による低温多湿で発酵に適した気候風土があり、厳しい冬を越すために味噌や麹を使つ保存食が郷土料理として発酵文化を育んだ。その背景には応用微生物学の世界的権威・坂口謹一郎の存在が大きい。

坂口博士の発酵研究によつて、ここ頸城（くびき）地区に多くの杜氏が生まれました。博士のことをもつとたくさん的人に知つてほしい」と坂口記念館の館長・笠原昇治さん。1897年、現在の上越市東本町に生まれた坂口謹一郎は、麹菌が日本酒や味噌、醤油を作る発酵工程を科学的に解析し、今日の発酵工業の発展に貢献した。1967年には応用微生物学研究の功績が認められ文化勳章を受章。岩の原葡萄園の川上善兵衛のワイン造りにも協力し、川上善兵衛と寿屋（現サントリーホールディングス）の社

活動も盛んだ。「上越発酵鍋開発普及実行委員会」は、上越産の酒粕を入れた名物鍋を地域の飲食店で提供する「さかきん（坂口博士の愛称）発酵鍋プロジェクト」などを企画。「発酵学の父 坂口謹一郎顕彰会」が功績を後世に伝えるマンガ『坂口謹一郎ものがたり』を出版するなど、坂口博士の功績とそれにより育まれた発酵文化は、これからも「発酵のまち上越」で受け継がれていくだろう。

長・鳥井信治郎を結びつけ、日本ワイン隆盛の基礎を築いた。

そんな坂口博士の功績を体感できる坂口記念館は、戦時中、博士が疎開してきた場所に建つ。酒造りの道具や博士の業績を展示する「酒杜（もり）館」、坂口家の旧家の趣がある「樂縫庵（らくほうあん）」、隠れ家のような小屋「留春亭（るしゅんてい）」を見学できる。博士は東京に戻つてからもたびたびこちらを訪ね、和歌を詠み、地元の蔵人や文化人と酒を酌み交わしたという。「留春亭」の風流な佇まいや雪椿園内の歌碑からも魅力的なる人柄が偲ばれる。

4「樂縫庵（らくほうあん）」には和室が3部屋あり、貸し切り利用可能 5かつての蔵人が酒造りに使用した貴重な道具を展示する酒杜り館 6酒杜り館2Fでは博士の遺品や業績を紹介 7坂口博士の功績を分かりやすく伝えるマンガ『坂口謹一郎ものがたり』



8
9
10

8 園内の留春亭（るしゅんてい）は、「まさに男の隠れ家。雪椿の咲く時期には扉を開け、雪椿を見ながらお酒を楽しめました」と笠原館長。このページの全面写真は留春亭の中を撮影したもの 9.10 園内に植えられた約190本の雪椿は、博士が頸城の産業になるよう育て、保存にも尽力したものの、博士が詠んだ歌の碑もある



館長
笠原昇治さん
Syoji Kasahara

上越市（旧頸城村）生まれ。もともとは電車運転士で、退職後、現職に。坂口記念館オリジナルの藍染めの法被がよく似合う。



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

さかぐち記念館

data

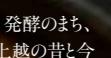
新潟県上越市頸城区鶴ノ木148
tel.025-530-3100
10:00~16:00 月休(祝の場合は翌日)、
祝日の翌日、12月~2月は一部休館の施設あり
入館料:310円(中学生以下は無料)、
樂縫庵の占用は別途有料
Pあり



川上善兵衛

かわかみぜんべえ

JOETSU
FERMENTATION
CULTURE



発酵のまち、
上越の昔と今



**日本の気候風土に合わせた
ワイン用葡萄を品種改良**

1890年創業の老舗ワイナリー、岩の原葡萄園。葡萄畑に囲まれた園内の「川上善兵衛記念館」は1階がワインを試飲できるショップ、2階にレストランと川上善兵衛資料室を併設。ぜひ見てほしいのが、現存する日本最古のワイン醸造場（現・樽熟成庫として使用）「第1号石藏」（国登録有形文化財）と「第2号石藏」（上越市指定文化財）。当時の営みを伝える唯一無二の空間だ。

岩の原葡萄園の創業者の川上善兵衛は1868年、現在の上越市大字北方の大字主の息子として生まれた。地元に新たな産業を造るべく、22歳で岩の原ワインを創業。「雪国の上越は葡萄栽培に適した土地ではありません。苦労があると思います」と企画・広報担当の今井圭介さん。雨が多い日本では葡萄はうまく育たないため、善兵衛は54歳から日本の気候風土に適した葡萄を求め品種改良に挑み、1万311回の品種交雑の中から『マスカット・ベーリーA』をはじめとする優良な22品種を発表した。「ワインの造り方は収穫した葡萄を絞って温度管理をして発酵させると、とてもシンプル。ワインの味の70%は葡萄の味で決まる」と言われ、それだけに素材が大事です。また、善兵衛は地元の雪を活用し、雪室を併設した第2号石藏で日本初の低温発酵・低温貯蔵のワイン作りを始めた先駆者。葡萄栽培やワイン作りの知識・技術を広く公開し、ワイン作りの発展に大きく貢献した。

6 1898年に建てられ、上越市の指定文化財となっている「第2号石藏」の入口。ノスタルジックな空間で明治時代にタイムスリップ 7 雪室から冷気を取り込みワインを熟成する「第2号石藏」。保存した雪で発酵桶の周りを開むことで、冷却設備のない時代に雪国ならではの冷却技術を実現した ※このページの背景全面写真は「第1号石藏」の中で撮影したもの



8

9

8「第1号石藏」で熟成している「深雪花（みゆきばな）」は、毎日の食卓で気軽に飲んでいいワインを追求。今井さんのおすすめはロゼ 9「善兵衛プレミアムワイン」は、善兵衛が生んだ自社畑の5品種の葡萄を商品化した自信作だ

現在、6ヘクタールの自社畑では善兵衛が生み出した5品種の葡萄を栽培。「世界のワイナリーでも、創業者が葡萄の品種改良を手掛けて自分のワイナリーで生まれた品種でワインを造るケースはとても珍しく、うちのワインの強みです。この5品種で世界に進出したい」と今井さん。米どころ新潟に酒蔵が多いことは知られているが、雪深いこの地でワインが造られてきた奥深い歴史を知らない人も多い。川上善兵衛記念館から石藏や高田平野を一望できる見晴らし台、葡萄畑へも足を伸ばして、1世紀余りの時を超える善兵衛のワイン作りの歴史や思いを感じて。



感じてみよう！



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

かわかみぜんべえきねんかん
川上善兵衛記念館
(岩の原葡萄園内)

data 新潟県上越市北方1223
tel.025-528-4002(岩の原葡萄園)
9:30~16:30
水休(ほか臨時休業もあり)
見学無料
Pあり



企画・広報担当
今井圭介さん
Keisuke Imai

妙高市（旧新井市）出身。
ワインセラー講師も務める。
ワインに合うおすすめのおつまみは意外にも鍋などの和食でイチオシは「板わさ」。

1 川上善兵衛記念館2階の資料室。善兵衛が取り組んだ葡萄の品種交雑やワイン作りの歴史がテーマ別に展示されている 2 妙高連山のすそ野がなだらかに日本海に接する越後・高田平野。1890年、善兵衛がここに葡萄園を作ったところから岩の原葡萄園の歴史は始まった 3 幼少期の川上善兵衛。幼名は「芳太郎」だった 4 明治時代のワイン醸造の様子 5 ワイン熟成庫である石藏を雪で冷却。雪を利用したワイン作りを行っていた



発酵の現場を訪ねて

老舗味噌店とクラフトビールの新星。地元で愛される発酵食品の店

手作業で丁寧に仕込んだ麹が
ふわりと味噌汁に浮き上がる



代表取締役
杉田貴子さん
Takako Sugita

1級みそ製造技能士、認定
みそソムリエ、発酵食エキ
スパート1級取得。坂口謹
一郎顕彰会に所属し、小
学生への出前授業も行う。

【味噌】 MISO



米麹は良質の米を使わないとこのように米の形
が残らない。味噌の発酵に欠かせない酵素
が豊富に含まれている

約200年前の江戸時代に創業し
た蔵元。米麹屋から味噌作りがはじ
まり、今も昔ながらの手作業を守り、
4日間かけて米麹を作る。米麹を贊
沢に使った看板商品『雪の花みそ』
で味噌汁を作ると麹がふわりと浮き
上がる。上越特有のこの味噌は、味
噌の発酵過程で米内部のでんぶんが
溶出し、袋状になつて浮くことから
「浮き糀みそ」と呼ばれる。「発酵に
適した上越の気候風土と米どころで
麹を贊沢に使えたことからできたと
いわれています」と代表取締役の杉
田貴子さん。味噌や甘酒、味噌漬け
のほか雪室で貯蔵した味噌や予約制
の限定味噌も扱う。発酵前の味噌を
自宅で発酵させて楽しむ人や麹から
塩麹や甘酒を作る人も多く、発酵が
人々の暮らしに溶け込んでいる。「伝
統の味を残すことはもちろん、味噌
の可能性を広げるために味噌のお菓
子やチーズの味噌漬けを考案しまし
た。食文化が変化する中で食卓に味
噌を提案していきたいです」。

1 江戸時代からの伝統で米の蒸しから出麹まで手作業で行う
2 工場で100年前から仕込みに使われていた高さ約170センチ直径約
130センチの木桶を2022年1月から店頭看板に
3 「雪の花みそ」は
米麹が醸し出す甘さと爽やかな香りが特徴

1 | 2
3

食 LOCAL FOOD
すぎたみそじょうぞうじょう
杉田味噌醸造場
Sugita Miso Jyōzōjōjō
data
新潟県上越市本町4丁目3-16
tel.025-525-2512
9:30~18:00 水休 Pあり



【クラフトビール】 CRAFT BEER



1
2
3



2022年にオープンした上越初のクラフトビール製造所および直売所。香り高いエールタイプのビールを新鮮な状態で提供するため100ミリリットル単位の量り売りで販売。ビール専用ボトル「グラウラー」や生ビール専用充填機のグッドデザイン賞を受賞する様子を眺めるのも楽しい。「パン作りの発酵技術を参考にしたり、ホップ＝ハーブと考えて独自のイメージを広げています」

と醸造責任者の横井穂高さん。料理人の経験も活かして作る個性的なビールは、柑橘系の香りが良い「グレープエール」、小麦麦芽がクリーミーな泡立ちの「グラーノエール」、栗をブレンドした黒ビール「マローネ」。苦み強めの「ドッピオモルト」はお客様からのリクエスト。「上越の水を使ったクラフトビールの、できたて」を味わって。ビールの苦手な人にも飲んでほしいです。好みの味をテイクアウトしてみたい。

量り売りスタイルが楽しい
できたてのおいしさを味わって



醸造責任者／料理人
横井穂高さん
Hodaka Yokoi
糸魚川市出身。イタリア料理を目指し大阪で修行後
にイタリアへ。帰国後、上越市イタリア料理店「ラ・ペ
ントラッチャ」のシェフに就任。

発酵文化を味わう

観光客も地元の常連も通う、発酵を満喫できるカフェとショップ

JOETSU
FERMENTATION
CULTURE

発酵のまち、
上越の昔と今



CAFE HAYASHI 代表
酒井宏明さん、酒井里香さん
Hiroaki Sakai Rika Sakai



感じてみよう!



文化財カフェで味わう
発酵ごはんとスイーツ



1 発酵をテーマにした4種の軽食と4種の発酵スイーツ、計8品を二段の箱に詰めたアフタヌーンティー風の『八酵手織り箱』2,500円(数量限定) 2歴史と風格を感じさせる茅葺き屋根の邸宅 3季節ごとの庭の景色に癒やされる 4茹であずきと米麹で発酵させたあんこをのせた『発酵あんこの白玉あんみつ』。飲み物付き1,100円



伝統の味と新作をつなぐ
発酵のセレクトショップ



1 池亀さんが選んだパッケージ
もかわいい、女性向け商品。
地元のロングセラー『サンドパン』『笛だんごパン』に新鋭の
『発酵プリン』『フルーツ酵素シ
ロップ』『雪蓮茶』『味噌スイー
ツ』 2 上越の味噌・醤油を集
めた人気コーナー 3 広い店内
をゆっくり回ってお土産を探そう

食
LOCAL FOOD
さくらひゃっかん はっこうプラス
さくら百嘉店
発酵プラス

data
新潟県上越市大道福田621
あるるんの杜内
tel.025-520-8830
9:30~17:30
水休
Pあり

上越エリアの野菜や肉、魚を扱う直売所「あるるんの杜」敷地内にある発酵をテーマにした食品や日用品のセレクトショップ。地元上越に伝わる味噌や醤油、お酒に発酵をアレンジした新作スイーツを織り交ぜつつ、京都の発酵食堂カモシカや岩手の岩泉ヨーグルトなど全国で注目を集めている発酵食品まで千点以上をラインナップ。「上越の発酵食品をここまで集めたショップは初めてです。メンマやお茶など『こんなものまで見つけた発酵食品を食べてもらえば発酵食品なんだ!』と驚いてくださった」とマネージャーの池亀杏奈さん。池亀さんおすすめのオリジナル『発酵プリン』は、カラメルソースに味噌を使っており、発酵による濃厚なうま味を味わえる。「発酵食品はおいしいくて、体にもやさしい。ここで見つけた発酵食品を食べてもらえば体の中から健康美人になれます」と話す池亀さんも、お肌ツルツルの発酵美人。伝統の発酵技術の魅力と現代風アレンジ商品を発信するこちらのお店で、知らなかつた発酵食品との出会いを楽しみたい。

食
LOCAL FOOD
CAFÉ HAYASHI

data
新潟県上越市三和区
神田2245-24 林富永邸内
tel.025-532-2602
金土日祝の10:00~17:00
月火水木休(冬期休業あり)
席15
Pあり

林富永邸を利用したカフェ。林富永と夫の宏明さんは「屋敷の維持保存とともに、もっとこの空間を楽しむ。非日常感あふれる空間でいただけるのは同じ三和区にある丸山酒造苔を敷き詰めた枯山水庭園が望める。非日常感あふれる空間でいただけののは同じ三和区にある丸山酒造所の酒粕と米麹を用いた発酵スイーツ。料理研究家の里香さんは発酵食スペシャリストの資格を持ち、自家製発酵調味料を作るなどさまざまな手法で発酵の味わいを引き出す。チーズケーキは酒粕と自家製豆乳ヨーグルトを加えた濃厚な味わい。酒粕パウンドケーキは酒粕の芳醇な香りや食感に驚くはずだ。発酵スイーツとともに軽食を箱に詰めた『八酵手織り箱』も発酵食の魅力が満載。「発酵スイーツのおいしさとともに酒粕を使った料理で発酵の楽しさを伝えていきたい」と里香さん。



さくら百嘉店 発酵プラス マネージャー
池亀杏奈さん
Anna Ikekame

入社するまで気が付かなかった地元の発酵食品のおいしさと健康効果に魅了されている。店内の食品はすべて実際に試食した自信作。

発酵文化を支える 雪室



雪室推進プロジェクト理事
永見伸之さん

Nobuyuki Nagami
上越市のカフェ「ヘブンズカフェ」「Sakura de la noche」の代表で、雪室推進プロジェクトを創設時から支えるひとり。ミュージシャンとしての顔も持ち、地元上越の盛り上げに日々奮闘している。

雪室推進プロジェクトとは
雪室を中心とした雪の利活用を通じて上越地域の発展に貢献しようと、地元への愛着を持ったメンバーで2015年12月に発足したプロジェクト。

地元愛から生まれた
雪室商品で
地域を盛り上げる

温度や湿度を管理された状態で発酵食品を寝かせておくと、熟成により味や品質が向上する。全国でも有数の多雪地帯のこの地域では、伝統の保存技術「雪室」を活用してさまざまな食品を熟成させている。「冷蔵庫は設定温度に対しプラスマイナス2~3度を繰り返すので食材にス

トレスがかかりますが、雪室は天然の冷気で冷やし続けることで温度変化が少なく、年間を通じて低温貯蔵で熟成が可能。米や野菜はでんぶん質が糖化で甘くなり、肉は熟成肉に。

リ人気商品として幅広く周知されるよう。雪室で貯蔵した食材を加工して商品開発を行う上越市の雪室推進プロジェクトには、杉田味噌醸造

（アルデヒド類）が抜けて、飲み口と香りが良くなります」と解説する、雪室推進プロジェクト理事の永見伸之さん。永見さんが試行錯誤の末に完成させた「雪室珈琲」はその後、新潟市の鈴木コーヒーとの連携によ

り商品開発を行っている。「商品開発は本当に大変で：正直、地元愛があつたからこそ進められた。今後も上越の雪室ブランド力を高めていきたい」と永見さん。地域への思いも熟成させる雪室商品にぜひ注目を。

- 1 上越市安塚区樽田にある雪中貯蔵施設「ユキノハコ」の貯雪室および雪入れ作業の様子。天然の雪を利用した、まさに雪国ならではの冷房システムだ
2 上越市安塚区和田にある「和田雪室」の内部。雪室推進プロジェクトの雪室商品の多くがここで熟成されている

雪室を活用した商品例



数ある雪室商品のなかから、上越市「雪室推進プロジェクト」のメンバーが手掛けた主な商品を紹介。上越エリアのさまざまなショップで販売されている



発酵文化が息づく 上越・妙高・糸魚川地域の 発酵食口を味わおう

「かんずり」



[生産者]
ゆうげんがいしゃ かんずり
有限会社かんずり
data
【本社】新潟県妙高市西条437-1
tel.0255-72-3813



塩漬けのトウガラシを雪の上にさらし、あくを抜き、柚子や糀などを混ぜて発酵させた伝統の調味料『かんずり』。戦国武将、上杉謙信公の陣中食として使用されたといわれ、現代でも冬の鍋物料理、夏のスタミナ料理など四季を通じて応用できる万能香辛調味料だ。主たる材料のトウガラシの雪さらし（写真）は、この地の冬の風物詩とも有名。まさに雪国ならではの発酵調味料『かんずり』は、自宅で普段使いができるのでお土産にも最適。高速道路のSAでも購入可能。

「どぶろく」



[生産者]
どぶろくそ
どぶろく荘
data
新潟県上越市牧区坪山1055-3
tel.025-533-5643

「たらこの糀漬」



上越市の自然豊かな山間地に佇む農家民宿「どぶろく荘」。こちら自家製の特別栽培米コシヒカリを100%使つて仕込んだ「どぶろく」は、香り高く素朴な味わいが高く評価され、農林水産大臣賞など全国の品評会で大賞を多数受賞している逸品。

北海道産のスケソウダラの卵巣（たらこ）を、同じ商店街の杉田味噌醸造場の麹と塩で漬け込んだ珍味。生では糀のまろやかな甘みが楽しめ、焼くとたらこの粒の食感が引き立ち、糀の香りが口の中に広がる。上越でも高田地区だけで売られている名物商品。

「雪むろ酒かすラーメン」



[提供店]
たんぽぽラーメン
たんぽぽラーメン
data
新潟県上越市三和区神明町1290-56
tel.025-532-2739
11:00~14:00/17:00~20:30(火は昼のみ営業)
水休 席45 P15台

酒かすを使った、新潟県の中でも雪深く酒蔵も多い上越ならではのご当地ラーメン。上越市は2021年に「雪むろ酒かすラーメン」の名称を商標登録し、市内の多くの飲食店とともに普及に取り組んでいる。写真はそのひとつ、たんぽぽラーメンの「元祖雪室酒かすラーメン」。

「最後の一滴(魚醤)」



[販売店]
にいがたかいようこうこうアンテナショップのうすいしようん
新潟海洋高校アンテナショップ
能水商店
data
新潟県糸魚川市能生小泊3596-2
道の駅マリンドリーム能生内
tel.025-555-7345 9:00~17:00 無休

新潟県立海浜高等学校の食品科学コースの生徒が、産卵で地元の河川（糸魚川市能生川）に帰ってきた鮭を有効利用するため、2013年に開発した鮭の魚醤「最後の一滴」。料理にひと匙加えるだけで、味の深みやコク、ほのかな魚の風味を付与し、食べた際の感動に繋がる魚醤だ。



上越市文化カタログ

Culture Tourism JOETSU CITY

自然・環境 NATURE



上越市文化カタログ

07 釜蓋遺跡ガイダンス



約2,000年前の上越の中心地
史跡・公園の散策や勾玉作りなどが楽しめる

弥 生時代終わり頃から古墳時代初め頃にかけて営まれた集落の遺跡。川と濠(ほり)で囲まれ、当時の上越の中心地であったと推定されており、近隣の吹上遺跡・斐太遺跡と合わせて「斐太遺跡群」として国の史跡に指定されている。遺跡の出土品展示のほか、体験学習も楽しめる。

data
新潟県上越市大和5-4-7
tel.025-520-7166
9:00~17:00
火休(祝の場合は翌日)
入館無料(体験は一部有料)
Pあり

08 人魚塚伝説之碑



日本海と佐渡を一望できる位置に建つ
人魚のロマンを伝える悲恋伝説の石碑

上 越市大潟区に伝わる人魚塚伝説は、神社の常夜灯を目当てに毎夜佐渡から通つくる女と地元の若者の悲恋の物語。この伝説は、上越を代表する童話作家・小川未明の『赤いろうそくと人魚』のモデルになったといわれている。ふたりの幸せを願った石碑は人魚伝説公園に建っている。

data
新潟県上越市大潟区雁子浜
tel.025-536-6707
(上越市柿崎区総合事務所)
Pあり

05 ライオン像のある館(旧直江津銀行)



迫力満点のライオン像が出迎えてくれる
市の文化財に指定された上越市最古の擬洋風建築

明 治期の直江津の商工業を支えた旧直江津銀行。銀行の解散後は海運業を営む高橋達太が銀行の建物を取得し、1920年に現在の場所へ移築。館内には当時の面影を残す木製の電話ボックスや金庫などが揃う。レトロで趣のある館内は入場無料なので気軽に立ち寄って。

data
新潟県上越市中央3-7-31
tel.025-544-6238
10:00~17:00(『三・八の市』開催日は9:00~)
営業は4~11月の土日祝(12~3月の『三・八の市』が開催される土日祝は開館)
Pあり

06 高田まちかど交流館(旧第四銀行高田支店)



昭和初期に建てられた貴重な建物は
高田のまちの歴史を残す地域の交流拠点

1 1931年に百三十九銀行本店として建てられた、当時は珍しい鉄筋コンクリートの建物。市の文化財に指定されており、展示室では建物の特徴や歴史を知ることができます。ホールはイベントなどに利用されるほか、貸館がない時には無料で見学・休憩ができるため、地域の憩いの場にもなっている。

data
新潟県上越市本町3-3-2
tel.025-526-6903
9:00~18:00
(ホールは~22:00)
第2水休(祝の場合は翌日)
入館無料
Pあり

03 岩屋堂観音堂



戦国期には上杉氏も信仰した
越後三十三ヶ所観音霊場第一番札所

8 世紀頃、泰澄大師によって創建。鎌倉時代には執權・北条時頼が訪れ、その靈験にあやかり、越後三十三ヶ所観音霊場の第一番札所とした。境内の大きな一枚岩には「弘法大師のなげ筆」といわれる梵字跡がある。境内と御本尊は市の文化財に指定されている。

data
新潟県上越市名立区名立大町842
tel.025-537-2121
(上越市名立区総合事務所)
8:00~12:00/13:00~17:00(納経所受付)
Pあり

04 浄興寺



浄土真宗の宗祖親鸞聖人が開山した古刹
数多くの貴重な文化財を所蔵

寺 社が建ち並ぶ寺町エリアにある寺院。境内には親鸞聖人の「頂骨」を収めた本廟の彫刻や上杉謙信公が出陣の際に打ち鳴らした豆穀太鼓などの文化財が数多くある。入母屋造の本堂は、新潟県下最大規模の浄土真宗寺院建築となっており、国の重要文化財に指定されている。

data
新潟県上越市寺町2-6-45
tel.025-524-5970
9:00~16:00(本堂・御本廟)
無休
宝物殿:大人500円・学生400円
Pあり

01 櫛池の大杉

八幡社の社叢林で圧倒的な存在感を放つ推定樹齢800年の巨木



上 越市清里区上中条集落の八幡社境内の北側斜面に、「櫛池の大杉」と呼ばれる親しまれている大木がある。高さ30メートル、周囲は7.3メートルあり、今なお樹勢は盛んだ。豊かに茂る葉や太い幹からは生命力を感じられる。1954年に天然記念物として県の文化財に指定されている。

data
新潟県上越市清里区上中條755
tel.025-528-3111
(上越市清里区総合事務所)
Pなし

02 蓮野の棚田



山間に広がる棚田を通して
自然が織りなす田舎の原風景に出会う

1 999年、農林水産省より「日本の棚田百選」にも選ばれた蓮野の棚田。菖蒲高原手前の見晴らし台からは、大倉山を背景に田植え前に水を張る春から常緑の夏、黄金色に輝く秋、白に染まる冬など、四季折々の美しい棚田を一望できる。冬期は通行止めになるのでご注意を。

data
新潟県上越市大島区菖蒲地区
tel.025-594-3101
(上越市大島区総合事務所)
Pあり



15 板山不動尊
いたやまふどうそん



静寂に包まれた洞窟に祀られた不動尊は
古くから信仰を集めているパワースポット

開 口30メートルの水成洞窟の中に不動尊と百数十体の石仏が安置され、その数の多さから何度も数えても数が合わないという言い伝えが残っている。右手側には不動滝が流れ落ち、神聖な雰囲気を醸し出している。上越市指定文化財のひとつになっており現在も参拝者が後を絶たない。

data
新潟県上越市大島区板山
tel.025-594-3101
(上越市大島区総合事務所)
Pあり

16 いわおの石仏群
いわおのせきぶつぐん



名立谷一番の難所に祀られた
「巖鼻の観音様」と呼ばれる石仏群

名 立区瀬戸地内の巖橋を渡る所と、下の絶壁に石仏群がある。江戸時代に子どもや修行僧が川に流されるのを竜の仕業と恐れ、竜の災難逃れに1体の観音様を祀ったのがはじまり。その後33体の観音様が作られ、昭和後期に現在の場所へ移された。市の文化財に指定されている。

data
新潟県上越市名立区瀬戸
tel.025-537-2121
(上越市名立区総合事務所)
Pなし

13 茶臼山城跡公園
ちゃうすやまじょうせきこうえん



手島清蔵源景行の居城として知られる
小高い山に造られた山城

標 高42メートル、円錐台状の茶臼山にあった茶臼山城。春日山城の属城だったが御館の乱の際に落城し、城主の手島氏は大潟湿地から柿崎浜へ逃れたといわれている。現在は公園として整備されており、土塁や空堀、堀切などの遺構を見ることができる。物見櫓を模した展望台もおすすめ。

data
新潟県上越市頸城区矢住
1640
tel.025-530-2311
(上越市頸城区総合事務所)
Pあり

14 よしかわ杜氏の郷
よしかわとうじのさと



豊かな自然と伝統の技から生み出される
多彩なお酒は全国にファン多数

杜 氏を数多く輩出してきた吉川で、酒造りの歴史と魅力を発信する酒蔵。吉川産の良質な酒米と、尾神岳の清流、伝統の技がおいしさの秘訣で、淡麗辛口から米の甘み・うみを強く感じる酒まで多彩に揃う。一年を通して酒蔵見学も可能。道の駅が併設され観光スポットとしても好評だ。

data
新潟県上越市吉川区
杜氏の郷1
tel.025-548-2331
10:00~18:00
月休(祝の場合は翌日)
Pあり

11 宮口古墳群
みやぐちこふんぐん



県内有数の古墳の集中地
散策も楽しめる国指定史跡

古 墳時代後期の日本海側の北限に位置する群集墳。約4.1ヘクタールの敷地に円墳が31基確認されている。周辺には遊歩道を整備した公園があるので、散策に訪れる人も多い。隣接する牧歴民俗資料館には、宮口古墳群からの出土品の展示もあるので、併せて訪れてほしい。

data
新潟県上越市牧区宮口
1483-1
tel.025-533-5141
(上越市牧区総合事務所)
Pあり

12 菅原古墳
すがはらこふん



菅原古墳群唯一の前方後円墳
県の文化財に指定された重要な史跡

古 墳時代に造られた前方後円墳で、約150基ある菅原古墳群のひとつ。全長30メートルあり、古墳の周りには堀の一部が残っている。古墳時代後期から終末期の前方後円墳としては県内唯一であり、前方後円墳の消長を知る上で重要な古墳である。675年創立の菅原神社の境内にある。

data
新潟県上越市清里区菅原
108
tel.025-545-9269
(上越市文化行政課)
Pあり

09 安寿と厨子王の供養塔
あんじゅとすしおうのくようとう



森鷗外の小説『山椒大夫』に登場する
悲劇の姉弟「安寿と厨子王」の供養塔

中 世の説経節『さんせう太夫』をもとにした森鷗外の代表作『山椒大夫』に登場する安寿姫と厨子王丸の供養塔。物語中のモデルとなった応化の橋(現在の直江津橋付近にあった橋)は今はなく、1987年の関川の改修の際、荒川橋近くから現在の地に移築された。

data
新潟県上越市中央3-12-7
tel.025-526-5111
(上越市魅力創造課)
Pなし

10 雁金城跡
かりがねじょうあと



別名「雁ヶ音城・花ヶ崎城」
狼煙台からの眺めが素晴らしい中世の山城

東 頸城丘陵最西端にある標高156メートルの山城で、直江津の越後府中から直峰城(安塚区)に至る花ヶ崎街道を監視する役割を担っていた。本丸、二の郭、空堀など、山城の形態が残されており、中央にはのろし場が築かれ、緊急時にはここから春日山城に知らせたといわれている。

data
新潟県上越市頸城区花ヶ崎
tel.025-530-2311
(上越市頸城区総合事務所)
Pあり



JOETSU CITY Culture Tourism
23 継続だんご
けいぞくだんご



林美美子の小説『放浪記』にも登場する
地元で120年以上愛され続ける銘菓

直 江津の老舗和菓子店、元祖継続だんご本舗 三野屋の看板商品「継続だんご」。串に刺した白あんを香ばしく焼き、寒天で表面に艶を出したお菓子。口に入ると上品で優しい甘さが広がる。手作りにこだわって提供されるおいしさを求めて遠方から足を運ぶ人も多い。お土産としても好評。

data
【元祖継続だんご本舗
三野屋 本店】
新潟県上越市中央1-1-11
tel.025-543-2538
8:00~18:00
無休
Pあり

JOETSU CITY Culture Tourism
24 するめの天ぷら
(するてん)
するめのてんぶら(するてん)



上越で昔から食されてきた郷土料理は
おかずやおつまみとしても大人気

上 夜干しの塩スルメを使用する
のが特徴で、凝縮されたイカのうまみと程よい塩味が美味。上越市の人気天ぷら専門店「天ぷら若杉」で提供する『するてん』は、厳選した塩スルメを20時間天日干しにして香ばしく揚げたもの。歯ごたえのある塩スルメの味わいが、お酒のおつまみとしても最高の一品。

data
【天ぷら 若杉】
新潟県上越市西城町2-3-33
tel.025-525-5627
11:00~14:00(L013:30)
/17:00~21:00
日休
席20
Pあり

JOETSU CITY Culture Tourism
21 三・八の市
さん・ぱちのいち



明治時代から続く朝市は
地元の「おいしい」が勢揃い

1 911年から続く、直江津地区の朝市。毎月3・8の付く日に開催され、旬の野菜が並ぶ八百屋から珍しい海産物を加工した乾物屋、地元で揚がった鮮魚を扱うお店などが軒を連ねる。朝市は朝8時半頃から11時頃まで行われ、開放感のある通りはこの時間、多くの人で賑わいをみせる。

data
毎月3・8の付く日に開催
会場:新潟県上越市中央2-3
丁目
問:上越市観光振興課
tel.025-520-5741

JOETSU CITY Culture Tourism
22 かみえちご
山里ファン俱楽部



上越市の西部中山間地域をフィールドに
多面的な地域づくり活動に取り組む

上 越市の西部、通称「桑取谷」と呼ばれる中山間地域を活動拠点に、地域住民80人が発起人となり2001年に発足。水源森林公園や環境教育施設などの公的施設の管理運営のほか、小正月行事や地域行事の支援、地域資源を活かしたイベントの実施など、活動は多岐に渡る。

data
問:かみえちご山里
ファン俱楽部
tel.025-541-2602

JOETSU CITY Culture Tourism
19 上越市立水族博物館
うみがたり



生き物たちとの距離の近さが魅力
マゼランペンギンの飼育数は日本一を誇る

日 本海をテーマにした「うみがたり大水槽」や、360度アクリルガラスの海中トンネル「うみがたりチューブ」といった展示エリアがあり、日本海に生息する生き物を間近で観察できる。マゼランペンギンを圧倒的な近さで体感できる「マゼランペンギンミュージアム」は老若男女問わず大人気。

data
新潟県上越市五智2-15-15
tel.025-543-2449
10:00~17:00
(季節により変動)
無休
入館料:大人(18歳以上)
1,800円、高校生1,100円、
小中生900円、幼児(4歳以上)
500円、シニア(65歳以上)
1,500円 Pあり

JOETSU CITY Culture Tourism
20 鵜の浜人魚館



地元に伝わる人魚伝説から名付けられた温泉
目の前には雄大な日本海が広がる

豊 かな天然温泉を使用した本格的な温泉施設。日本海を一望できるオーシャンビューが自慢の大浴場には、サウナ付きと薬草湯付きの2種類があり、日替りで利用できる。館内にある温水プールには、25メートルプール、幼児プール、打たせ湯、気泡風呂などを充実した設備が整っている。

data
新潟県上越市大潟区九戸浜
241-8
tel.025-534-6211
10:00~20:00
(最終受付19:30)
火休(祝の場合は翌日)
入館料(お風呂利用):中学生
以上700円、小学生350円、
未就学児100円
Pあり

JOETSU CITY Culture Tourism
17 金銅虚空蔵
菩薩懸仏



五十君(いきみ)神社の社殿内に奉安
県の文化財に指定された円板状の懸仏

鏡 板径15.1センチ、像高5.7センチの菩薩像を表す円板状の懸仏で、上越市三和区にある五十君神社の御神体として鎌倉時代に造られた。全面に鍍金(ときん)が施され、鏡板には鍍金された当時の状態がよく残っている。常時公開はしていないが、事前に連絡をすれば見学可能。

data
新潟県上越市三和区所山田
550 五十君神社
tel.025-532-2323
(上越市三和区総合事務所)
※見学希望の場合は事前に要相談
Pあり

JOETSU CITY Culture Tourism
18 石造仏頭



地元で「首切り地蔵」と呼ばれる
全国的に珍しい大きな石造りの仏頭

三 和区の小高い丘の上に建つ堂百地蔵宮に觀音菩薩、阿弥陀如来、地蔵菩薩の3体の仏頭が安置されている。地元から産出される大光寺石を用いて鎌倉時代に造られたとされている。このように頭部を別に刻む石仏は珍しく、その表現も優れていることから県指定の文化財となっている。

data
新潟県上越市三和区水吉
271
tel.025-532-2323
(上越市三和区総合事務所)
Pなし

開湯200年を超える、 大自然に抱かれた高原温泉 **赤倉温泉**

今や国際的スキー・リゾートとして知られる赤倉温泉。だがその昔は、入山禁止の靈山だった。その後、地元民や高田藩の働きで日本唯一の藩営温泉に。そして、多くの文人・名士に愛されるリゾート地となっていく。



赤倉温泉の湯は、妙高山で自噴する源泉から数キロ離れた温泉街へと引かれているが、各施設の湯口で48度前後。これを浴槽に流し込むと、最も気持ちいいとされる42度前後になる。加熱も水を薄めることもない自然が恵んでくれた絶妙な湯加減の温泉だ。また、10種ある泉質のうち「硫酸塩泉」「炭酸水素塩泉」を併せ持ち、血液の流れをスムーズにしたり、肌美人の湯としての効果が期待できる。



あくらおんせんのてんぶろたきのゆ

赤倉温泉野天風呂 滝の湯



赤倉温泉のメイン通り突き当たりにある広々とした岩石の野天風呂。1986年の赤倉温泉開湯170周年記念事業として造られたもの。

data 新潟県妙高市赤倉北7-1

tel.0255-87-2958

10:00~16:00(木は~15:30、金土は~17:00)

無休(11月上旬~4月下旬は休業)

入浴料:大人500円、小人350円

Pあり



現在の温泉街に立つ家元。これだけ道が広いのは当時の共同浴場が道の真ん中に建てられていたから

温泉ソムリエ
家元
遠間和広さん
Kazuhiro Toma

赤倉温泉、遠間旅館の6代目にして、温泉の魅力や正しい入浴法を広める温泉ソムリエの家元として、講演活動やメディアに出演。初代にいた観光カリスマでもある



温泉ソムリエになると
もらえる認定グッズ

妙高市には、赤倉温泉のほかに、新赤倉、池の平、妙高、杉野沢、燕、関と計7つの温泉地があり「妙高高原温泉郷(みょうこうこうげんおんせんきょう)」として情報発信。いずれも妙高山麓から湧出される温泉でありながら、5つの泉質、3色の湯があることから「妙高七五三の湯」と呼び、症状や好みに応じた湯めぐりが楽しめるまさに温泉天国として注目を集めている。

温泉ソムリエとは?

「温泉」とワインの「ソムリエ」を組み合わせた造語。ソムリエがワインの知識とティスティングやデキャンタージュのような技術を持つように、「入浴法」という技術を身につけることを目的にした資格。温泉ソムリエ発足当時は、赤倉温泉の旅館関係者に、温泉の魅力と正しい知識、正しい入浴法をお客さまに伝えることを目的にスタート。その後、赤倉温泉だけでなく他の温泉地の従業員教育としても活動が広がり、更には温泉関係者に限らず、温泉愛好家など一般のお客さまにも温泉ソムリエの認定をするようになる。現在の認定者数は全国で2万7千人以上を誇っている。

妙高高原温泉郷として
情報発信

温泉ソムリエに訊く **赤倉温泉の魅力は?**



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

おからくでんしんろっかくどう

岡倉天心六角堂

国立東京藝術大学の前身、東京美術学校を創設し、世界的画家の横山大観や菱田春草など多くの美術家を育て、日本近代美術の父といわれる岡倉天心。1906年に訪れた赤倉温泉を「世界一の景勝の地」と絶賛し、その後、芸術の発信地にしようと試みる。結局想いは遂げられず、この地で永眠。六角堂は弟子たちによって建てられた。堂内には金色に輝く胸像が置かれている。

data

新潟県妙高市赤倉57

tel.0255-74-0021(妙高市観光商工課 観光交流グループ) Pあり

明治、大正期に入ると湯治とともに徐々に避暑地、高級別荘地として多くの文人、名士たちに愛されるようになる。1899年には尾崎紅葉が訪れ、軒の宿が立ち並ぶ赤倉温泉街が誕生。湯治場、北国街道の宿場町として発展していく。



別荘誘致のスター。この時代にあって、乗馬、テニス、自転車などモダンな様子がみられる

その絶景が文人たちを魅了
日本有数の高級別荘地に
その昔は、妙高山は山岳信仰の靈山として崇められ、登山禁止、女人禁制が厳守されていた。江戸時代にあっても、妙高山は絶対的勢力を持つ宝蔵院が管理し、高田藩は成す術がない。しかし1800年頃、徐々に財力を失った宝蔵院に対し、多額の金銭を支払うことを条件に温泉場開発の願いが出され、1816年、遂に日本唯一の藩営温泉が誕生する。半年にも及ぶ開湯工事の末、2つの共同浴場が完成する。その後、小さしながらも十数軒の宿が立ち並ぶ赤倉温泉街が誕生。湯治場、北国街道の宿場町として発展していく。

明治、大正期に入ると湯治とともに徐々に避暑地、高級別荘地として多くの文人、名士たちに愛されるようになる。1899年には尾崎紅葉が訪れ、軒の宿が立ち並ぶ赤倉温泉街が誕生。湯治場、北国街道の宿場町として発展していく。

赤倉温泉の魅力を紀行『煙霞療養』にて全国に紹介。その後、日本近代美術の父ともいえる岡倉天心や与謝野晶子、有島武郎などの文人が来訪。大正になると皇族の避暑地となつて更に有名に。『妙高俱楽部』という現代のサロンともいえる別荘も建てられ、多くの名士らが集う高級避暑地としての開発が進んでいった。



自然・環境
NATURE

あかくらかんこうホテル

赤倉観光ホテル



data
新潟県妙高市田切216
tel.0255-87-2501
宿泊料金:1泊2食付宿泊料金
29,500円~
(2名利用時の1名料金、入湯税別)
日帰りプラン6,100円~(要予約)
Pあり



赤倉観光ホテル
支配人

田上洋平さん

Yohei Tagami

新潟県妙高市出身。大学卒業後、海外および東京での生活を経て帰郷後、赤倉観光ホテルに転職。2022年より宿泊部門支配人を務める。温泉ソムリエの資格を持つ。現在、赤倉温泉の魅力を国内外に伝えるべく奮闘中

リゾートホテルならではの充実した施設群

ホテル周辺は国立公園に指定されており、ワインターシーズンは4キロのダウンヒルが楽しめる赤倉観光リゾートスキー場、グリーンシーズンには高原コースならではの醍醐味が味わえる赤倉ゴルフコースや信越の山々の眺望を楽しみながら11分間空中散歩が爽快な妙高高原スカイケーブルと、大自然と一緒にしたレジャーが体験できるエリアとなっている。ホテル内にもアースパやジムなどがあり、充実した滞在時間が約束されている。

5 | 6 | 7

8

5 誰もが気軽に利用できるテラスからの眺めも圧巻。大自然の中でのティータイムは格別 6 創業当時のクラシックホテルの面影を残す3階ライブラリー。華やかな正面ロビーに対して落ち着きある空間 7 本館の中にあるギャラリーは、創業当時の写真やパンフレット、当時のスキー板などが展示されている資料館 8 ホテルに流れ着く湧水を湛えた水盤で囲まれたSPA&SUITE棟最上階のアクアテラス。時間によって表情を変える絶景が美しい



遮るものがない
広がり続く絶景



1 SPA&SUITE棟内にある露天風呂付き大浴場からの眺望は、遮るものがない絶景。運が良ければ雲海を見ることも。温泉は効能豊かな赤倉温泉の源泉かけ流し。男女それぞれにドライサウナも完備する 2・3 創業当時からの正統フランス料理と格調ある雰囲気のメインダイニング「ソルビエ」。極上食材の本格フレンチを 4 本館、SPA&SUITE棟、プレミアム棟それぞれにタイプの違う客室を用意。温泉露天風呂付きの客室が充実しているのも特徴

一度は泊まりたい憧れの高原リゾートホテル 赤倉観光ホテル

身の大倉喜八郎の息子で、後に帝国ホテルやホテルオーベルを設立する大倉喜七郎が、海外の賓客をもてなす国際的なリゾートホテルを必要とする日本政府の働きかけもあり、上高地帝国ホテル（長野県）、川奈ホテル（静岡県）に続き、1937年に造った日本の高原リゾートホテルの草分け的存在。

ホテルが建つのは妙高山の中腹で標高約1000メートルの地点。遮るものがない、遠くは佐渡島まで見ることができる素晴らしい景色に惚れ込み、この地を選んだと言われている。建物は、スイスの山岳ホテルをイメージして造られた。しかし、1965年直ぐに当時の姿そのままに建て直される。そして、ホテルのこだわりも随所で受け継がれている。

現在はクラシックホテルらしい気品と優雅を感じる本館と2009年に造られたSPA&SUITE棟、2016年に造られたプレミアム棟の3つの棟で構成。源泉かけ流しの温泉や一流シェフが腕を振るう3つのレストランなど、伝統を守りながらも新しさを常に発信し続けている。温泉街から見上げると、山の中腹に赤い屋根、白い建物が浮かび上がる。一度は泊まつてみたい憧れのホテルだ。

赤い屋根、白い建物は赤倉エリアのシンボル

「特産の笹簀寿司を後世に伝えたい」



笹の葉を山折りにしてから円すい状に丸める。簡単に作ってみせる均さんだが、実際にやってみるとなかなか難しい。

岡田 均さん、孝子さん
ささみず寿司／民宿はるみ荘



岡田 均さん、孝子さん
Hitoshi Okada, Takako Okada

妙高市杉野沢にて民宿を営む。明治時代に建てられたという築200年のかやぶき屋根の古民家を改装した旅館は昔ながらの風情を残したノスタルジックな空間。夫婦二人三脚で郷土料理の提供も行っている。「笹簀寿司作りはふたりで手分けをして別々の作業をした方がスムーズ。それが夫婦円満の秘訣かな(笑)」。



「ここでしか食べられないもの。
妙高へ来て味わってください

——特別なことは何もないけれど、おいしさの理由は企業秘密かな(笑)——
(均さん)。ひとつのお寿司には1種類の具材を盛るのが基本。その方が食材本来のおいしさがダイレクトに伝わってくるからだ。口にすると笹の爽やかな香りのあとに、やさしい酸味の酢飯と味の染みた具材の見事なハーモニーが。妙高の自然の恵みをそのまま頬張るような気分になれる。「身近に採れる食材で作るからこそ、ここでしか食べられない。妙高へ来てもらって自然の素晴らしさと一緒に味わってほしいです」(孝子さん)。



みんしゅく はるみ荘
民宿 はるみ荘
data
新潟県妙高市杉野沢2421
tel.0255-86-6242
笹簀寿司作り体験:1名2,500円

かつて上杉謙信が、武田信玄との戦いに出陣した際に山中で笹の葉に飯を盛り食べたという言い伝えがある。上越では笹寿司(ささずし)という名前で食べられてきた郷土料理で、妙高地では笹の葉を農具の簀(み)の形に折ることから笹寿司(みずし)と呼ぶ地域もある。笹の葉の上に酢飯を乗せ、具材や漬物を盛りつけたもので、主にハレの日の料理。お盆や祭りなど人が多く集まるときに振る舞われていた。作り方は地域や各家庭で少しづつ異なるが手間がかかるため、最近では家庭で作ることは少なくなっている。

妙高市で民宿を営む岡田さん夫妻は、笹簀寿司の食文化を未来に残したいと自身の宿にて笹簀寿司作りの体験会(1名2,500円)を行っている。

「簀の形に簀を折るというのは100年も前からこの地で行われていたと聞いています。それを活かして笹簀寿司をこの地域の特産品にしたいと商工会の女性部で普及活動をしていたんです」(孝子さん)。笹には抗菌作用があり、酢飯を使うことで保存もさく。謙信が戦の際に食べたというのもうなづける話だ。

「笹の葉はもちろんですが、具材もタケノコ、ゼンマイにシイタケなど地元で採れるものばかり。ただ、それだけでは寂しいので鮭をでんぶにしたり薄焼き卵を入れたりして彩りも加えて味付けは醤油に砂糖にみりん



生活文化
LIFE CULTURE

ほんスキーはつしょうきねんかん

日本スキー発祥記念館

1911年、日本で初めて本格的なスキー指導が上越市で行われた。そしてスキーは瞬く間に全国へと広がっていくこととなるが、スキー指導、スキー講習会、スキー大会、スキー倶楽部の発足、スキー用具の製作、スキー菓子やスキー民謡など、その魅力を支えた要因は全て上越がはじまりで、上越の町はスキーと共に発展した。日本スキー発祥とは、単にスキーが伝来したという史実だけではなく、日本スキーの「はじまり」を意味している。上越市が所蔵する歴史的資料を中心に展示し、スキーの技術や用具の変遷、一大景気に沸いた上越のスキー産業について伝えてくれる貴重な資料館だ。

まつり・イベント
FESTIVAL

レルヒ祭

毎年2月の上旬、日本にはじめてスキー術を伝えたレルヒの偉大な功績を後世に伝承していくために開催される冬の大イベント。当時のスキーのスタイルを再現した一本杖スキーの披露をはじめ、レルヒの故郷オーストリアを感じられる「オーストリアビールブース」、地元小学生による金谷山太鼓の披露。前夜祭には幻想的なミュージックスター・マインやレルヒキャンドルロード、たいまつ滑降なども行われる。メイン日の前後は大盛りグルメが楽しめる「本町がチラリ」とも開催される。

data 2024年2月3日(土)・4日(日)※毎年2月の上旬
会場:金谷山スキー場など 問:レルヒ祭実行委員会事務局
(上越観光コンベンション協会) tel.025-543-2777



data
新潟県上越市大貴2-18-37
tel.025-523-3766
9:00~16:30(11月~3月は10:00~16:00)
入館は閉館の30分前まで
月休(祝日の場合は翌日、
祝日の翌日、12月29日~1月3日)
入館料:大人460円、小中学生160円 Pあり



photo_上越市広報対話課



一本杖を巧みに使って滑走する地元の女性たち

1911年1月12日、日本で初めて本格的なスキー指導が行われた。雪上を歩くだけではなく、一本杖を巧みに操りながら斜面を滑降する姿は、當時の人々に大きな衝撃を与えたに違いない。テオドール・エドラー・フォン・レルヒ。1869年、オーストリア・ハンガリー帝国生まれの軍人。陸軍士官学校、陸軍大学校を優秀な成績で卒業し、ウイーン国防省参謀本部に抜擢。参謀将校時代にスキーと出会い、アルペンスキー技術を習得、帝国軍隊へのスキー導入に尽力する。レルヒが日本にやって来たのは、日露戦争後の1910年。な

日本のように小国が巨大なロシアに戦争で勝てたのかを視察するため。翌第58連隊に配属され、1年余り滞在することに。その間、軍隊の訓練や日本国内及び中国の事情を精力的に視察する。一方で、まだ軍隊に導入されていなかつたスキー技術を指導する。その後、新潟県の学校教師への講習会なども開催され、スキーが移動具としてだけではなく冬季の体育向上・健康づくりの手段として県内、そして全国へと普及していく。レルヒの伝えたスキー術は、指導を受けた弟子たちに受け継がれ、そのスキー術を顕彰するために「レルヒの会」が結成されている。現在は「レルヒ少佐」が伝えた「一本杖スキー技術」が、上越市の地域の宝に認定されている。



日本スキー発祥の地は新潟県上越!! レルヒの功績が実を結んだ上越のスキー産業と文化

日本スキーの発祥とは、単に「日本で初めてスキー指導を受けた」ではなく、「町ぐるみでスキー文化を築いた」ことを指す。
その功績を読み解こう。



レルヒが伝えた
一本杖でのスキー術

子どもと一緒に

1-

糸魚川ジオステーションジオパルで 鉄道に親しもう

糸魚川駅アルプス口にあるジオパルは、

鉄道好きキッズなら見逃せない施設。

鉄道模型を運転したり、実車を見たりして、鉄道に親しもう。



上はトワイライトエクスプレスの食堂車を再現した車両、右はキハ52の内部。ユニークな写真を撮って楽しむこともできる

金沢→長岡



野辺山



キハ52待合室

2010年まで大糸線で活躍していた「キハ52」の実車を使った待合室。イベントなどの際には、屋外に再建築されたレンガ車庫の3連アーチ外観からキハ52型気動車が引き出される。日本の豪華寝台特急の先駆けとして知られるトワイライトエクスプレスの再現車両やミニSLぐるみ号も一般公開されている。



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

いといがわジオステーション ジオパル

糸魚川ジオステーション ジオパル
糸魚川「ユネスコ」世界ジオパークの魅力発信基地であり、また、鉄道実車両、模型、プラレールに親しみ、楽しむことのできる交流施設。北陸新幹線糸魚川駅高架下に建設され、ジオパーク観光インフォメーションセンターとキハ52待合室、ジオラマ鉄道模型ステーションの3施設からなる。特に人気が高いのが、ジオラマ鉄道模型ステーションでの運転体験。糸魚川市や東京の街並みを再現した巨大ジオラマでの鉄道模型運転は、思い出に残ること間違いなし!



鉄道をさまざまな角度から楽しみ、体験できる施設です。貴重な鉄道資料も多数展示しています



スタッフ

(左)五十嵐翔栄さん
Shohei Igarashi
(右)武藤良一さん
Ryoichi Muto



ジオラマの中にも入れちゃう!



ジオラマ 鉄道模型ステーション

えちごトキめき鉄道やJR大糸線・北陸新幹線の沿線、糸魚川駅をモデルにした大型鉄道模型ジオラマを2セット展示。鉄道模型の運転体験も楽しめる(小学4年生以下が利用する場合は保護者の同伴が必要)。



もうひとつ、こんな施設も



ジオパーク観光 インフォメーションセンター

ジオパークのさまざまなインフォメーションを提供。明星山の頂上から一気に滑り降りるスライダーなど、子どもが楽しく遊べるコーナーもある。



常設プラレールとしては日本一の規模! プレイスペースも設けられている。ショーケースに並ぶ貴重なプラレールにも注目



プラレールの
展示もすごい!

展示もすごい!

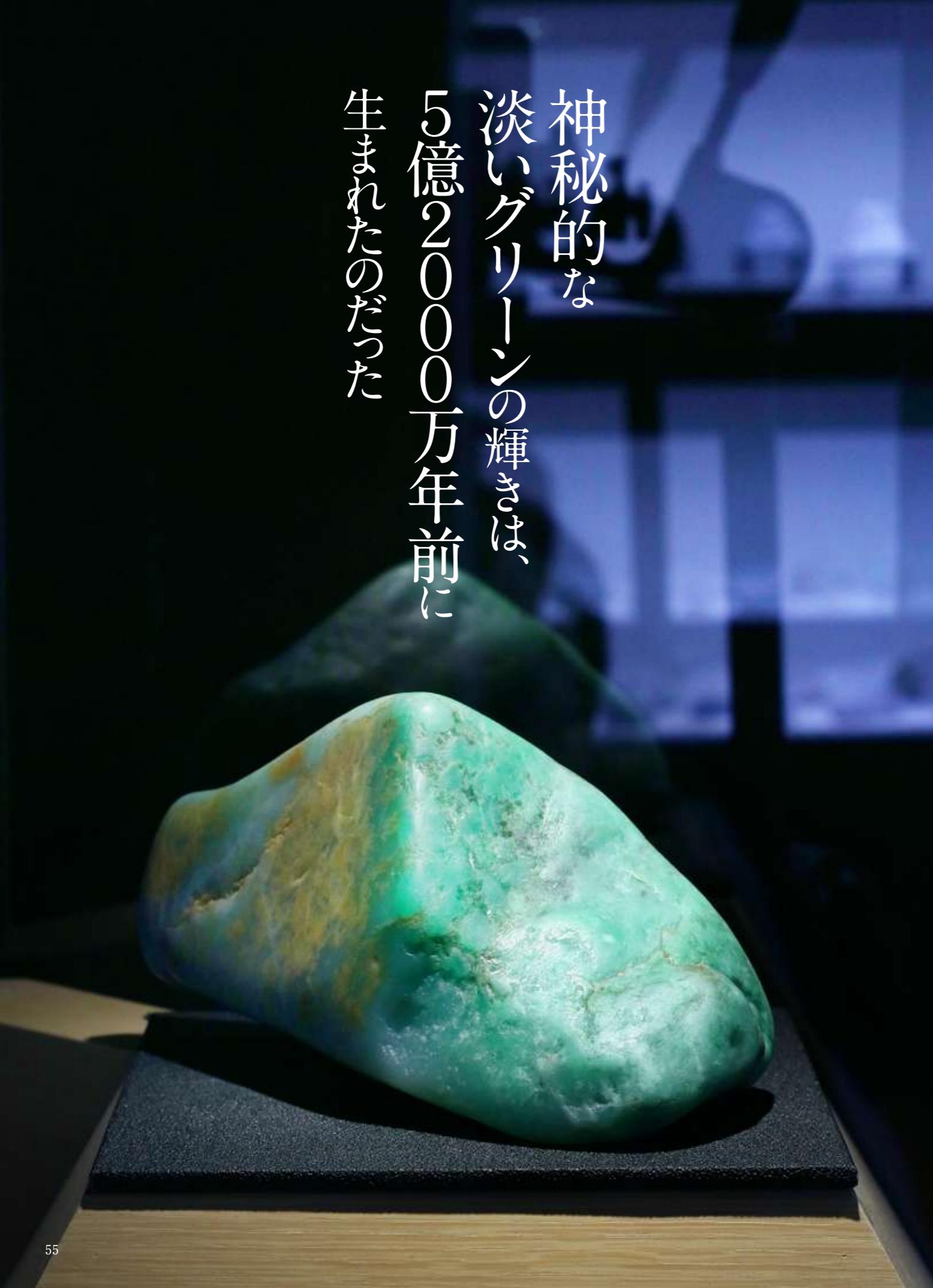
上越

方言クイズ
(第1問)

Q.糸魚川の方言「おみちよう」はどんな意味でしょう?

- ▶ A.おはよう
- ▶ B.道中気を付けて
- ▶ C.ご飯がおいしい

答えは
P.94



神秘的な
淡いグリーンの輝きは、
5億2000万年前に
生まれたのだった

VISIT THE HOMETOWN OF JADE



県の石、ヒスイの
故郷を訪ねて

ITOIGAWA





フォッサマグナミュージアム学芸員
糸魚川ジオパーク協議会事務局員

郡山鈴夏さん
Suzuka Koriyama

岩手県出身。専門は石の積み重なりから環境変化を解析する「堆石学」。どんな石も好き。地学教育やSDGs学習支援なども担当する。

糸魚川ジオパークとは…

糸魚川市は市内全域が日本で初めての「ユネスコ世界ジオパーク」に認定されている。ヒスイ峡や糸魚川一静岡構造線の断層露頭など、長い年月をかけてこの地が生み出した「地質の宝物」を保護し、活用する取り組みを積極的に行っている。



「糸魚川では宝石といえばヒスイ。ヒスイを身に付ける人や庭や家に飾つている人も多く、ヒスイがアイデンティティを表しています。人とのつながりが深い石だと思います」とフォッサマグナミュージアム学芸員の郡山鈴夏さん。糸魚川のヒスイは約5億年前に、地下深いところで温度や圧力による岩石の変化から生まれた、この先糸魚川では生まれる可能性がない貴重な資源。

2009年に日本で初めてユネスコのプログラム「世界ジオパーク」に認定された糸魚川は、ジオパークの先進地とし

ヒスイ文化を楽しみながら 資源の保護と活用を

「糸魚川では宝石といえばヒスイ。ヒスイを身に付ける人や庭や家に飾つている人も多く、ヒスイがアイデンティティを表しています。人とのつながりが深い石だと思います」とフォッサマグナミュージアム学芸員の郡山鈴夏さん。糸魚川のヒスイは約5億年前に、地下深いところで温度や圧力による岩石の変化から生まれた、この先糸魚川では生まれる可能性がない貴重な資源。

2009年に日本で初めてユネスコのプログラム「世界ジオパーク」に認定された糸魚川は、ジオパークの先進地とし

て地域の資源を守りながら観光への活用に取り組んでいる。河川で盗掘されるヒスイ原石を保護するヒスイレスキューの活動も郡山さんの仕事だ。「ヒスイや石、地層などは地球の長い時間の中で作り出された地質資源で、人間の手では生み出せないもの。皆さんがヒスイの歴史や文化を楽しんでいるのと同じように、ヒスイ以外のすべての石にもストーリーがあるのです」。ヒスイ海岸でヒスイを探したときにいろいろな石の種類があるのは、フォッサマグナと関係があるのかもと興味を広げれば楽しみも増える。「ヒスイをきっかけに地球や地質学っておもしろい! 資源を守つていこうと思つてもらえたならうれしいです」。

「愛されてきたヒスイも ヒスイ以外の石も大切な資源」



ヒスイのほとんどの部分はヒスイ輝石(きせき)という鉱物からできている。淡い緑色のイメージがあるが白やラベンダー、青、黒などの色がある。重く、表面がなめらかで光を当てるヒラキラと輝く。2016年9月に日本鉱物科学会から「国石」に選定され、2022年11月には「新潟県の石」に指定された。

ヒスイとは どんな石?・

新潟県の石 ヒスイと フォッサマグナを知る

ヒスイと フォッサマグナについて学べる 拠点施設



1 糸魚川の川や海で発見されたヒスイ原石のコレクションが楽しめる第1展示室 2 第3展示室では日本列島の誕生を大画面の映像で体感できる



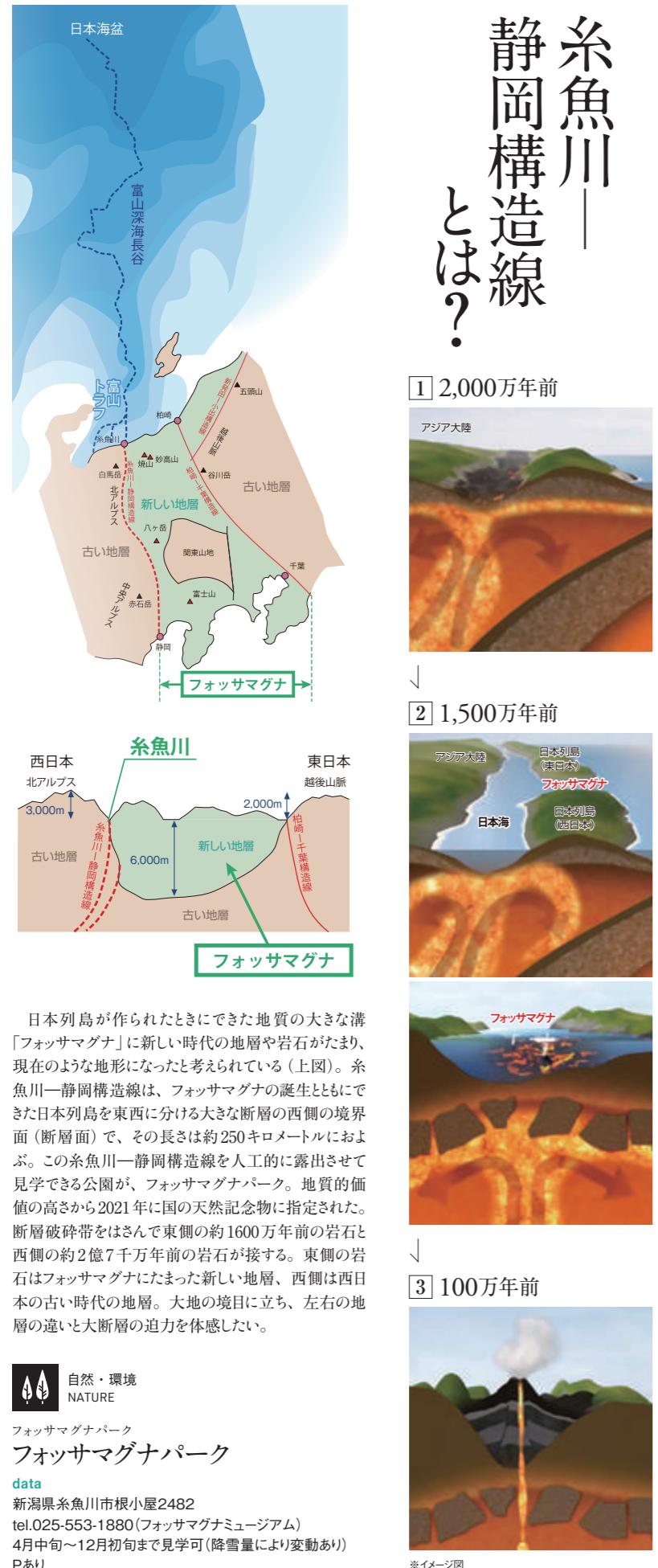
糸魚川の海岸で拾った石の種類を学芸員に鑑定してもらえる。
鑑定には事前に配布される鑑定券が必要。HPにて確認を

自然・環境 NATURE フォッサマグナミュージアム フォッサマグナミュージアム

ヒスイやフォッサマグナを通じて日本列島の誕生から糸魚川の大地の歴史を映像や展示から学ぶことができる博物館。約5億年前に生まれたヒスイをはじめ、「糸魚川一静岡構造線」が通り、地質資源に恵まれた糸魚川を地質学から読み解くことができる。「何度も訪れて毎回、楽しめる博物館を目指しています」と学芸員の郡山さん。

data
新潟県糸魚川市大字 一ノ宮1313
tel.025-553-1880
9:00~17:00(入館~16:30)
無休 入館料:大人500円、高校生以下無料(2024年4月からは大人700円、小中高生300円)
Pあり







ヒスイかいがん
ヒスイ海岸

石の種類は日本随一!?
ヒスイ原石に出会えるかも

砂浜ではなく、小さな石が広がっている海岸。山で生まれた石が長い年月を経て川を下って海に流れてくる。海岸で見つけられる石は色や形、模様も多彩。国の天然記念物として保護されている小滝川ヒスイ峡ではヒスイや石の採取は禁じられているが、ヒスイ海岸の小さな石は個人で楽しむ範囲なら持ち帰りOKのこと。石が生まれた太古の昔に思いを馳せながら、ヒスイやきれいな石を探してみよう。

data
新潟県糸魚川市押上
Pあり
問:糸魚川市観光協会
tel.025-555-7344

ヒスイを見に行こう 2

ヒスイ海岸

|ヒスイを探してみよう|



ヒスイを見に行こう 1

小滝川ヒスイ峡

|ヒスイの生まれる場所|



こたきがわヒスイきょう
小滝川ヒスイ峡

ヒスイ原石と明星山の石灰岩
が生み出す壮大な景色

1938年に日本で初めてヒスイが見つかった峡谷。1956年に国の天然記念物に指定されている。駐車場から階段を下りた川沿いにある現地学習のための学習護岸を歩く。川の清流に磨かれた大きなヒスイの原石を見ることができる。ヒスイ峡遊歩道に進むと現れるのは石灰岩でできた明星山の白い絶壁。展望台まで登れば明星山の絶壁と小滝川ヒスイ峡を見下ろす絶景も楽しめる。

data
新潟県糸魚川市大字小滝
4月下旬から見学可(降雪量により変動あり)
Pあり
問:糸魚川市観光協会 tel.025-555-7344



自然・環境 NATURE
ちょうじやがはらこうこかん／ちょうじやがはらいせき

長者ヶ原考古館／長者ヶ原遺跡

縄文時代中期の大きな集落跡
ヒスイの玉と石斧を生産

糸魚川市の中央を流れる姫川の下流右岸の河岸段丘に位置する長者ヶ原遺跡。約4,000～5,500年前の縄文時代に営まれた北陸地方最大級の集落跡だ。姫川から海岸へ流れ出たさまざまな石を加工し、ヒスイの玉や石斧作りが行われ大きくなっていたと考えられる。長者ヶ原考古館では、出土品をはじめ、当時を再現したジオラマなどを常設。当時の人々の暮らしの痕跡に触れることができる。

data
新潟県糸魚川市一ノ宮1383
tel.025-553-1900
9:00～16:30
12～2月は月休(祝日の場合は翌日)／
長者ヶ原遺跡公園は12～3月休園
入館料:大人300円、高校生以下無料
Pあり

自然・環境 NATURE
てらじいせきこうえん

寺地遺跡公園

小さな遺跡公園は
ヒスイ加工が行われた地

国内で初めてヒスイの工房跡と考えられる堅穴建物跡が発見された遺跡。ヒスイ原石やヒスイを加工するための砥石などの工具も出土し、縄文人がここに住み、海岸で拾ったヒスイを加工していたことが確認された。現在は敷地内に堅穴建物と発掘された巨大柱を復元し、遺跡公園として整備。園内には縄文時代に生えていた樹木が植栽され、散歩を楽しめる。

data
新潟県糸魚川市寺地
Pなし
問:糸魚川市観光協会
tel.025-555-7344

ヒスイの加工が行われていた2つの遺跡

VISIT THE HOMETOWN OF JADE

県の石、ヒスイの故郷を訪ねて



「ここで作られたヒスイの玉が
日本各地に運ばれていたのです」
長者ヶ原考古館 学芸員
木島 勉さん
Tsutomu Kijima

縄文時代中期からヒスイの加工が始まり、この地からヒスイ文化が根付いていった。日本列島の中部以北を中心に北海道や九州でも糸魚川産のヒスイが出土している。長者ヶ原遺跡は1971年5月、寺地遺跡は1980年12月にそれぞれ国史跡に指定されている。



 自然・環境 NATURE
 伝統工芸 TRADITIONAL CRAFTS

ひすいえん、ぎょくすいえん、たにむらびじゅつかん
翡翠園、玉翠園・谷村美術館

翡翠園は17,000平方メートルの回遊式庭園。園内は松林を背景に三つの滝、池、曲水をもつて構成。70トンのヒスイ原石をはじめ、たくさんの巨石が配置された景観が心を和ませてくれる。ここから徒歩10分の谷村美術館は仏像彫刻の第一人者・澤田政廣の仏像に合わせて設計された建築界の巨匠・村野藤吾による空間が魅力的。石窟のような内部で仏像を引き立てる自然光と照明の演出にも注目を。また、隣接する玉翠園では美しい日本庭園を眺めながら、糸魚川に古くから伝わる健康茶『バタバタ茶』を味わうことができる。

ヒスイを見に行こう 3 翡翠園、玉翠園・谷村美術館

ヒスイの原石を配した日本庭園



data
【翡翠園】
新潟県糸魚川市蓮台寺2-11-1
tel.025-552-9277(玉翠園・谷村美術館)
9:00～16:00(入館は～15:30)
火休(祝日の場合は翌平日。12月～3月は休園)
入園料:大人600円、高校生以下無料
(玉翠園・谷村美術館共通券1,000円)
Pあり

【玉翠園】
新潟県糸魚川市京ヶ峰2-1-13
tel.025-552-9277
9:00～16:30(入館は～16:00)
火休(祝日の場合は翌平日)
入園料:大人800円、高校生以下無料
(翡翠園・谷村美術館共通券1,000円)
Pあり

翡翠ふるさと館 ヒスイを見に行こう 4

ヒスイを見に行こう 4
翡翠ふるさと館
ヒスイを見に行こう 5
ヒスイ王国館
ヒスイの様子が見られる



ヒスイおうこくかん
ヒスイ王国館

館内は糸魚川の物産スペースとヒスイスペースに分かれ、ヒスイの原石や加工品のほか、糸魚川のさまざまな石アイテムが並ぶ。「ひすい工房」では、職人さんがヒスイを加工する様子をガラス越しに見学できる。工房で作っているオリジナルのヒスイ勾玉やヒスイストラップは価格も手頃でおみやげにぴったり。糸魚川の海で見つけたヒスイの加工にも応じてくれる。

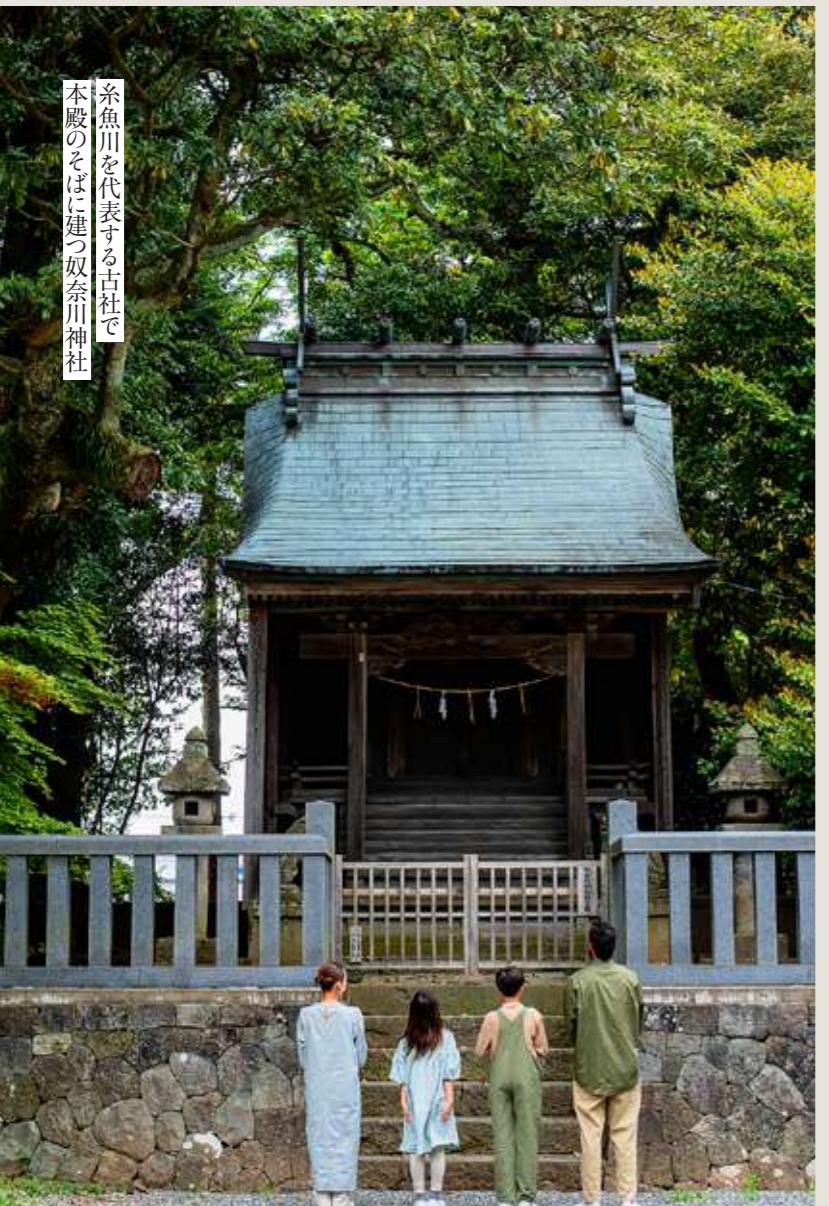
data
新潟県糸魚川市大町1-7-11
tel.025-553-1210
9:00～19:00
無休
入館料:無料
Pあり



ひすいふるさとかん
翡翠ふるさと館

青海川ヒスイ峡で発見され、2000年に移設・保管した貴重なヒスイの原石を展示するために建てられた施設。ヒスイの原石の大きさは幅約6メートル×高さ約4メートル×奥行約3.2メートルで重量102トンと屋内展示物としては世界最大。大きさに圧倒されるとともに、場所による色の違いも興味深い。目の前にある親不知海岸で発見されたヒスイも展示している。

data
新潟県糸魚川市外波903-1
親不知ビアパーク内
tel.025-561-7290 10:00～15:00(3月は～16:00。4月からは9:00～17:00) 火休
入館料:無料 Pあり



糸魚川を代表する古社で
本殿のそばに建つ奴奈川神社

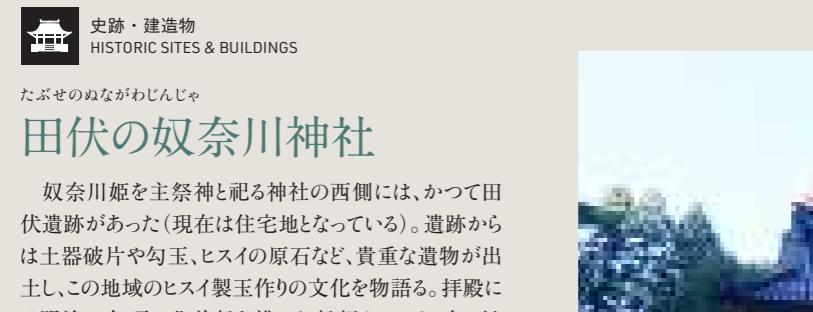
史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS
あまつじんじゃ・ぬながわじんじゃ
天津神社・奴奈川神社

第12代景行天皇の御代に創建されたとされる
実に古い神社で、広い境内では数多くの指定文
化財を目にすることができる。春の大祭(けんか祭
り)で奉納される舞楽も国の重要無形民俗文化
財に指定されている。天津神社本殿と並んで左
側にある奴奈川神社本殿は大国主命(おおくにぬ
しのみこと)と奴奈川姫を合祀。神社には平安時
代の藤原期の作風が見られる温和で端正な表
情の木造の奴奈川姫像が所蔵されている。

data 新潟県糸魚川市一の宮1-3-34
tel.025-552-0036
Pあり



奴奈川神社
天津神社



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS
たぶせのぬながわじんじゃ
田伏の奴奈川神社

奴奈川姫を主祭神と祀る神社の西側には、かつて田
伏遺跡があった(現在は住宅地となっている)。遺跡から
は土器破片や勾玉、ヒスイの原石など、貴重な遺物が出土し、この地域のヒスイ製玉作りの文化を物語る。拝殿には明治15年頃の北前船を描いた船額やヒスイの勾玉も置かれている。

data 新潟県糸魚川市田伏569 tel.025-555-2228 Pあり



玉作りの文化を伝える
奴奈川姫ゆかりの神社

奴奈川姫ゆかりの神社で 心願成就

強く、賢く、美しく——これは糸魚川の地で古代の姫として言い伝えられ、
崇められてきた奴奈川姫(ぬなかわひめ)の人柄。

奴奈川姫を祀る3つの神社すべてを参拝することで良縁に恵まれるとのいわれがある。



日本海を望む国道
8号線沿いの糸魚
川ヒスイロードに建
つ奴奈川姫像

奴奈川姫とは?

太古の昔にヒスイを使って祭祀
を行い、高志国(こしきに・現在の
福井県から新潟県)を治めた姫と
いわれている。「古事記」では出
雲の大國主命(おおくにぬしのみ
こと)と結ばれたとある。糸魚川には
奴奈川姫の伝承地が多く、現在も
市民に愛されている特別な存在。



能生白山神社

歴史ある神社の伝統文化を
次世代へと引き継いでいく



建造物、仏像、船絵馬に
舞楽や自然までもが文化財に



はがせ船の船絵馬
はがせふねのふなま

神社には古くから航海の安全を願った船絵馬が奉納されていた。写真は、江戸時代から日本海側を往復していた北前船よりも前の時代に活躍した「はがせ船」を描いた日本で唯一といわれる大型の船絵馬。このはがせ船絵馬を含め、船絵馬93点、船額4点が国の重要有形民俗文化財に指定されている。



ぶがくめん
舞楽面

春季大祭で披露される舞楽11曲のうち、面を使用するのは四舞楽。そのうち県指定文化財の能抜頭（のうばとう）一面、納曾利（なそり）二面、陵王（りょうおう）二面を展示。写真は陵王二面。平成初期までは大祭で使用されていた（現在は複製を使用）。総代の五十嵐さんはこれらの面をつけ、三舞楽を舞った。

能生白山神社
宝物殿に展示される
貴重な文化財



宝物殿では貴重な文化財を見学できる（要事前予約）



ぶつぞう
仏像

左の木造聖観音立像は国指定重要文化財。平安後期の作品で姿勢や服装、表情から藤原時代の特徴を表し、柔軟な気品にあふれている。両足首以下は後世、補修され、台座も新造。中央の銅造 十一面觀音像は平安時代後期の様式を示す。右は木造泰澄（たいちょう）大師座像。白山の開創者と伝えられる。



本殿も国指定重要文化財



春季大祭を見に行こう！

のうはくさんじんじゅんきたいさい

能生白山神社春季大祭

毎年4月24日

data
毎年4/24
会場:能生白山神社
問:糸魚川市役所文化振興課
tel.025-552-1511



能生白山神社総代
(左) 中村利勝さん
(右) 五十嵐 保さん
Toshikatsu Nakamura Tamotsu Igarashi

中村さんは総代9年目の筆頭総代。能生白山神社の観光ガイド役も務める。五十嵐さんは総代6年目。舞楽を行う樂人会（がくにんかい）に所属し、稚兒舞と大人舞の指導を行っている。



のうはくさんじんじゅ

能生白山神社

data 新潟県糸魚川市大字能生7239 tel.025-566-3465
宝物殿見学を希望の場合は電話にて要予約 Pあり

定文化財が多くあり、鎮守の森である尾山に生息するヒメハルゼミも国指定天然記念物。毎年4月24日に行われる春季大祭では国指定重要無形民俗文化財の舞楽が奉納される。総代の五十嵐さんは室町時代の伝統を受け継ぐ舞楽を担当する「樂人会（がくにんかい）」のメンバー。子どもの頃に稚兒舞を経験し、25歳から樂人会に参加して舞台で舞った。「稚兒に選ばれて誇らしかったです。私たち歴史ある神社の伝統文化を次の世代につないでいく役目があります」。また、御箇彌（おつがゆ）祭、祇園祭、燈籠祭、嚴島神社式年祭（弁天様の御開帳）など、独自の伝統神事の伝承を保ち続けている能生白山神社。長い歴史とともに地域住民から篤く信仰されてきた存在であることことがうかがえる。

能生白山神社の創始は奴奈川姫を祀つて産土（うぶすな）神社としたのが始まりだといわれている。明治維新とともに神仏分離の新政となり、祭神も奴奈川姫命・大己貴命（おおなむちのみこと）・伊佐奈岐命（いざなぎのみこと）改まつた。「能生ではヒスイが採れないでヒスイと関わる深い奴奈川姫の言い伝えがあり残っています」と能生白山神社総代の中村利勝さん。宮司が常駐していない能生白山神社では、神社に仕える氏子の中から選出された総代6名が祭祀や保持活動を行っている。

特筆すべきは神社の文化遺産。国指定重要文化財の本殿をはじめ、2013年に整備された宝物殿にも国や県の指定で舞楽を行なう樂人会（がくにんかい）に所属する舞楽が奉納される。総代の五十嵐さんは室町時代の伝統を受け継ぐ舞楽を担当する「樂人会（がくにんかい）」のメンバー。子どもの頃に稚兒舞を経験し、25歳から樂人会に参加して舞台で舞った。「稚兒に選ばれて誇らしかったです。私たち歴史ある神社の伝統文化を次の世代につないでいく役目があります」。また、御箇彌（おつがゆ）祭、祇園祭、燈籠祭、嚴島神社式年祭（弁天様の御開帳）など、独自の伝統神事の伝承を保ち続けている能生白山神社。長い歴史とともに地域住民から篤く信仰されてきた存在であることことがうかがえる。



食
LOCAL FOOD

かがのいしゅぞう

加賀の井酒造

蔵は全焼したが、2018年には同じ場所で新たな蔵を再建し酒造りを再開。新しい蔵の左脇には消失を免れた古い蔵が今も残る。再開から5年が経った今、活気を取り戻し新商品をリリースするなど見事に復活を遂げた。「大火から再び酒造りを始めた時に“糸魚川の子どもたちにとって、生まれ育ったまちに酒蔵があるのはよいこと”と言われたことが、自分のなかで大きく残っています。地域の誇りとなるよう頑張りたいです」。ヒスイ峡付近からの中硬水で仕込む、うみみのある酒をぜひ。

大火から再起したお店を訪ねよう



食
LOCAL FOOD

えどまえ しじずし

江戸前 重寿し

地ものを中心に、豊洲市場から取り寄せるマグロなど吟味した素材を用いた江戸前寿司を提供。3代目の谷村さんは先代から経営を受け継いだ矢先に、大火により店舗兼自宅が焼失。しかしそれから1ヶ月という早さで仮店舗での営業を再開した。「お客様、従業員のために早くしなければと焦っていました」。旧店舗跡地で2018年にオープンした新店舗はヒノキの一枚板のカウンターがある温かみのある空間。ここで地魚の本身を中心に10貫を盛り合わせた『地ものにぎり』を堪能したい。

data 新潟県糸魚川市大町1-3-12
tel.025-552-0098
11:30~L014:00/17:00~22:00(L021:30)
火、隔週水休
席25 Pあり



かがのいしゅぞう

加賀の井酒造

第十八代蔵元
小林大祐さん
Daisuke Kobayashi

data
新潟県糸魚川市大町2-3-5
tel.025-552-0047
酒蔵見学は要予約
Pあり



県内外の各消防本部から300人以上に及ぶ消防隊が応援に駆け付けて消火活動が行われた

それから7年。まちは大きな被害を受けながらも再起し、新たな日常を取り戻している。「カタイ絆」でよみがえる笑顔の街道糸魚川」を掲げ、二度と大火を繰り返さないまちづくりを目指している。

糸魚川市駅北大火は、2016年12月22日の午前10時20分頃に糸魚川市大分の鎮火まで約30時間続いた大規模火災。フェーン現象で乾燥した強い南風におおられ、火元から出火し、翌23日16時30分も離れた日本海沿岸まで燃え広がり、焼失範囲は約4万平方メートルに及んだ。糸魚川一静岡構造線の大断層に沿って大きな谷地形ができ姫川が流れれる糸魚川。大火当日は日本海に発達した低気圧があり「蓮華おろし」と呼ばれる強風が姫川沿いの谷地形を通り日本海方向へ吹き下ろした。皮肉にもこの地形が大火の原因になってしまった。

未来のため大火を学び、再起を応援

新潟県民には記憶に新しい2016年12月の糸魚川市駅北大火。

7年が経った今、まちは復興を遂げて新たな日々を刻んでいる。

大火を学び新しいまちを歩いて、防災について考えたい。



糸魚川市駅北大火から復興

糸魚川市駅北大火の記録を伝える施設



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

いといがわしえきたひろばキターレ

大火からの復興を伝承し、市民が憩える場所として2020年にオープン。エントランスでは大火で使われた消防資機材や焼け出された生活用品の展示のほか、解説パネルや映像などで大火が起きた当時の様子を今に伝える。いつでも無料で見学できるほか、カフェもあるので散策の際に立ち寄ろう。

data 新潟県糸魚川市大町2-2-19
tel.025-556-8200 9:00~22:00
無休 入館料:無料 Pあり



PLACE RELATED TO KENSHIN UESUGI



上杉謙信公
ゆかりの地へ
JOETSU



上杉謙信公が見ていた景色

日本百名城に数えられた
春日山城の功績を残す

標高180メートルの春日山。小高

い山の眼下には高田、直江津といった

現在の上越市の街並み、遠くは米山や

日本海を望む。ここにはその昔、戦国

時代の名将・上杉謙信の居城「春日山

城」が存在した。謙信公もかつてこの

風景を眺め、戦乱の世に何を思つてい

たのだろうか。そう思いながら感慨に

ふけるには、この地はどうつづけだ。

春日山城の歴史は古く、南北朝時代

に越後国守護だった上杉氏が要害にし

たのが始まりといわれる。その後、謙

信公の父である長尾為景、長尾景虎

(後の謙信公)、養子の景勝の三代にわ

たって居城とし、上杉氏の会津移封後

は堀氏が入城した。複雑な山の地形を

利用し、春日山全体を城塞化した堅固

な造りで、「難攻不落の天下の名城」と

して名高い。今も空堀や土塁、大井戸

など山城の遺構が多く残り、屋敷や空

堀が配された山の麓には延長1.2キ

ロに及ぶ堀と土塁で屋敷や空堀を囲む

総構が築かれているのも特徴だ。

上杉謙信公は春日山城で生まれ、19

歳で兄の晴景に代わって守護代長尾家

を受け継ぐ。以来、49歳で亡くなるま

での30年間、春日山城を本拠地とし

て、武田信玄との戦いで有名な川中島

の合戦をはじめ関東や信濃、北陸へ出

陣し、また、二度の上洛を果たした。

戦乱に巻き込まれる日々を送る中でも

謙信は神仏を篤く崇敬し、何よりも義

を重んじた。川中島の合戦の最中に、

敵対していた武田信玄が今川氏真に塩

を断たれた際、武田に塩を送ったのは

有名なエピソードである。また、「運は

天にあり、鎧は胸にあり、手柄は足に

井戸曲輪



廃城400年を経て今なお水をたたえる大井戸。古絵図にはここが必ず描かれ、春日山城が山城として最適の地に造られたことを教えてくれる。

毘沙門堂



上杉謙信公が出陣前に戦勝祈願したと伝わる毘沙門堂。現在の毘沙門堂は昭和に入つて建設されたもので、毘沙門天の尊像が安置されている。

史跡 春日山城跡



photo_上越市教育委員会
標高約180メートルの山頂付近は本丸の跡地。城跡は国指定の史跡となっており、山頂から麓にかけて当時の遺構が数多く残る。春日山城には石垣がなく、自然の地形と土木工事により、空堀や土塁、郭が作られた。

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

かすがやまじょうあと

春日山城跡

data 新潟県上越市大字中屋敷付近

※史跡に関するご質問 Tel.025-545-9269(上越市文化行政課)

観光に関するご質問 Tel.025-520-5740(上越市魅力創造課)

PLACE RELATED TO
KENSHIN UESUGI



上杉謙信公
ゆかりの地へ



現在、春日山城跡はかつて本丸があつたとされる山頂付近まで登ることが可能だ。春日山城で産声を上げ、自身の最期もそこで迎えた謙信公にとってここは特別な場所だったに違いない。山の自然にふれ、眼下に広がる景色の街を見ながら、謙信公の偉業と歴史の移り変わりに思いを馳せたい。

現在、春日山城跡はかつて本丸があつたとされる山頂付近まで登ることが可能だ。春日山城で産声を上げ、自身の最期もそこで迎えた謙信公にとってここは特別な場所だったに違ない。山の自然にふれ、眼下に広がる景色の街を見ながら、謙信公の偉業と歴史の移り変わりに思いを馳せたい。

春日神社

戦国時代に謙信公も参拝した神社

PLACE
RELATED TO
KENSHIN UESUGI



上杉謙信公
ゆかりの地へ



宮司
風間常樹彦さん
Tokihiko Kazama

千年以上の歴史を持つ
春日山の総鎮守

春日山城の名称の原点であり、上越市内の春日とつく地名の発祥といわれる神社。90段もの石段が続き、立派な杉の社叢が出迎える参道は莊厳な雰囲気が漂い、歩いているだけで清々しい気持ちになれる。

創建は天徳2年(958年)。奈良の春日大社の分霊を祀り、春日大社の記録にある全国の春日神社の中で最初に出てくる神社で、地域の産土神として大切にされてきた。ご祭神は天鬼屋

根神、武甕槌命、経津主神、女神比売神の四体。「もとは春日山山頂に創建され、山頂には約500年鎮座。今から600年ほど前、春日山城築城の際に、城の鬼門を守る現在の場所に遷座したと伝えられています」とは宮司の風間常樹彦さん。春日山城の総鎮守として上杉謙信公からも篤く信仰され、戦へ出陣する際は必ず必勝祈願に訪れたとの逸話も残る。ヒノキ造りの社殿は2019年に新築されたもの。境内脇には駐車場も整備され、参拝にも訪れやすい。謙信も味わった厳かな空気をぜひひともこちらで体感したい。



社殿は通常無人だが、奉納金を納める形で御朱印や各種御守り、神札の授与も行う



木の香りが漂う拝殿。例大祭をはじめ、初宮参りや七五三といった御祈祷も行われ、長年地域住民に親しまれている神社



豊かな素養は
ここで培われた



「春日山」と書かれた扁額が掲げられた立派な山門(写真上)が出迎える。二重の山門は珍しく、格式が高いとされる。山門の天井には龍の絵が描かれているので、ぐるり見上げてみてほしい。写真下は本堂。手入れの行き届いた庭園も美しい



本堂左手から山道を登る墓所には、上杉謙信公の墓や川中島合戦の戦死者の供養塔などがあり、現在も参拝者が絶えない

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

りんせんじ
林泉寺

data 新潟県上越市中門前1-1-1 tel.025-524-5846
10:00~16:00(拝観受付は~15:30) 水休
拝観料:大人500円、小中学生250円 Pあり

上杉謙信公ゆかりの地を巡る②

林泉寺



義を重んじた謙信公の思想をよく表している「第一義」の扁額



本堂の脇に、上杉家の資料やゆかりの品が展示された宝物館もある

上杉謙信公ゆかりの地を巡る④

居多神社

3

PLACE
RELATED TO
KENSHIN UESUGI



上杉謙信公
ゆかりの地へ

上杉家に篤く崇敬された
越後一宮

越後一の宮の宮司に
謙信公の話を聞く



宮司
花ヶ前盛明 さん
Moriaki Hanagasaki



こたじんじや 居多神社 data 新潟県上越市五智6-1-11 tel.025-543-4354 Pあり



1 プロジェクションマッピングによる
展示も行う 2 上杉謙信公と上越
の関わりも紹介 3 二次元コードで
現在の街のスポットを探せる展示
もある 4 高田城址公園内に立地

上越市立歴史博物館

上杉謙信公ゆかりの地を巡る④

テーマを「越後の都」とし、安土桃山時代以降の上越の歴史を解説。上越の歴史を語る上で欠かせない春日山城、福島城、高田城の三城の変遷やそれによつた時代背景、現在に至る地域の発展の様子も紹介し、上越の街の移り変わりを詳しく学べる。高田城の内堀や本丸土塁を臨む1階ラウンジ、三重櫓や妙高山、米山を一望する屋上展望デッキは無料で利用可能。四季折々の風景を見せる高田城址公園の散策や高田の街歩きの拠点としても利用したい。

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

じょうえつしりつけいしづくぶつかん
上越市立歴史博物館

data
新潟県上越市本城町7-7 tel.025-524-3120
9:00~17:00(12月~3月は10:00~16:00)
月休(祝日の場合は翌日)、祝翌日休
料金:一般510円、小中高生260円
(1階ラウンジと屋上展望デッキは無料で利用可) Pあり



1 上杉軍の軍旗「毘」は
戦の神「毘沙門天」の頭
文字 25項頃は監物堀
に植えられたカキツバタ
が彩る 3 広場は散策も
可能

中世の春日山城を
五感で体感

上杉謙信公ゆかりの地を巡る⑤

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

かすがやまじょうせきひろば かすがやまじょうあとものがたりかん
春日山城史跡広場・
春日山城跡ものがたり館

data
【春日山城跡ものがたり館】
新潟県上越市大字大豆334 tel.025-544-3728
9:00~16:30
月休(祝日の場合は翌日)、12月~2月休館
観覧無料 Pあり

春日山城跡ものがたり館

上杉謙信公ゆかりの地を巡る⑤



奈良時代建立の
越後国の国分寺

1 1997年に再建された本
堂は外見に青森ヒバ材を
使用。内部は檜かんなで
仕上げた重厚な造りが特
徴 2 高田の名工・石倉
正義銘の彫刻が刻まれた
三重塔

五智国分寺

上杉謙信公ゆかりの地を巡る⑥

天平13年(741年)に聖武天皇が日本の平和
と繁栄を祈願して、その国ごとに国分寺と国分尼寺
が建立された際、越後国に建てられた国分寺の
後継寺院がこちら。本尊が五智如来であることから
五智国分寺ともいわれ、永禄5年(1562年)に上
杉謙信公が現在の位置に再興し、その後は上杉
景勝からも崇敬を受けるなど上杉家と所縁のある
寺院だ。境内には親鸞聖人の越後の住まいであった
竹之内草庵があり、等身大の自刻像が安置され
ている。荘厳な造りの三重塔や本堂も必見。

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

ごちこぶんじ
五智国分寺

data
新潟県上越市五智3-20-21
tel.025-543-3069 Pあり

大国主命、奴奈川姫、建御名方命、事代
主命の親子四柱の御祭神を祀り、上越の越
後一宮といわれる歴史ある神社。縁結びや
子授かりのご縁があるとされ、上越のパ
ワースポットとして親しまれてきた。

創建は不詳だが、慶応2年(1866
年)まで身輪山に鎮座していたとされ、社
地が海岸侵食で崩壊したため明治12年(1
879年)に現在地に遷座したと伝えられ
ている。上越に国府が置かれ、国司が居多
神社を崇拝したことから、越後一宮と呼ば
れるようになつた説もある。宮司を務める
花ヶ前家は朝廷・幕府などと折衝を行う上
杉謙信公の使者の一人だったといわれる。
「室町時代に入ると、守護上杉家からの崇
敬を受け、領地を寄進したことから上杉家
と居多神社の関係が始まりました。代々居
多神社の神主でもある花ヶ前家は、上杉家
の外交官的な役割も担うようになったとい
います」と宮司の花ヶ前盛明さん。一方で
は親鸞聖人との所縁もあり、越後七不思議
にも登場する「片葉葦」に今もお目にか
れる。

居多神社

居多神社

「小林古径」とは?



画室にて(昭和24年頃) 提供:小林古径記念美術館

上越市出身の日本画家の巨匠

明治・大正・昭和へと移る激動期のなか、日本美術院を舞台に活躍。写生を基とするなかで大和絵や琳派、日本の古画などを徹底的に研究し、近代的な感覚を取り入れて熟成させた「新古典主義」と呼ばれる画境に到達。近代日本美術史におけるひとつの頂点を築いた。1950年には新潟県人で初となる文化勲章を受章。



小林古径
丘(昭和26年)
小林古径記念美術館蔵



小林古径
牡丹(未完・絶筆)
小林古径記念美術館蔵

芸術・芸能 PERFORMING ARTS

こばやしこけいきねんじゅつかん

小林古径記念美術館

上越市出身の日本画家・小林古径の作品とともに、上越市ゆかりの美術作家の作品を収集・展示。小林古径作品を常設展示する古径記念室、上越市ゆかりの作品を中心に多彩な美術作品を紹介する企画展示室のほか、講座やワークショップを行う二ノ丸ホールなどがある。『きっず★アートチャレンジ』の実施や、0歳からの小さな子どもと保護者のための優先時間帯『よちよちタイム』の設定といった「子どものためのプログラム」を用意するほか、館内におむつ交換台や授乳スペースを備えるなど、親子での美術館利用を推奨している。

data

新潟県上越市本城町7-1 高田城址公園内 tel.025-523-8680
9:00~17:00(12~3月は10:00~16:00)
月(祝)の場合は開館、祝の翌日休ほか
入館料:大人510円、小中学生260円 Pあり

上越

方言クイズ
(第2問)

Q.「せってなる」はどういう意味でしょう?

- ▶ A.おっしゃっている
- ▶ B.設定する
- ▶ C.絶対になる

答えは
P.94

古径さんのおうちで
ひとやすみ

敷地内には東京都大田区南馬込から移築復原した小林古径邸がある。建築家・吉田五十八が設計した近代数寄屋建築で、現在は国登録有形文化財となっている。畳や縁側に座ってのんびり景色を楽しむのもおすすめ

広い庭園では
季節のイベントも!

右が小林古径邸、左が画室。建物前の庭園では秋には紅葉ライトアップ、冬にはキャンドルナイトなど古径邸に親しむイベントも行われる



館内に加え、屋外にも
クイズが。敷地内の
散策とともに楽しもう



展示会場の看板の文章には読み仮
名がふられ、子どもでも読みやすい。親
子で一緒に作品への理解を深めよう



子どもと一緒に 2- 小林古径記念美術館で 美術館デビューしよう!

美術館って敷居が高いイメージがあるし、子どもと一緒に
行ったら迷惑かな…。そんな心配は無用!

親子で美術館を楽しもう!

がんばるぞー! オー!!

『きっず★アートチャレンジ』 に挑戦だ!



(左)うたくん (右)みそらちゃん

開かれた地域の美術館を目指し、小さな子どもに美術館に親しんでもらうための取組を行っている小林古径記念美術館。『きっず★アートチャレンジ』は子どもたちのための美術館ガイド。小林古径のことや美術館に展示されている作品のこと、日本画の絵の具に関することなど全部で7つの設問があり、すべてに回答するとプレゼントがもらえる。小学生対象だが、保護者と一緒に小さな子どもも挑戦可能だ。現在は写真のvol.1に加えvol.2も展開。好きな方を選んで挑戦できる。



作品鑑賞しながらクイズに挑
戦。「作品に触らないようにね」「
お話しする時はちいさな声で」な
どのルールも学ぶ



とっても素敵だね

小さなお子様にも、
絵を見たりおもちゃ
で遊んだりしながら
美術館に親しんで
いただきたいです

学芸員
小川陽子さん
Yoko Ogawa





MYOKO CITY
Culture
Tourism

せきかわせきしょみちのれきしかん
関川関所道の歴史館



江戸時代の重要な関所を再現
歴史を伝えるミュージアム

五 街道（東海道、中山道、日光街道、甲州街道、奥州街道）に次ぐ重要な交通路として発達した北国街道。その街道の要衝であった関川の関所を当時のままに再現している。文献資料やジオラマが展示され、参勤交代や佐渡の金銀の輸送など、物流を支えた当時の様子がうかがえる。

data
新潟県妙高市関川272
tel.0255-86-3280
9:00~17:00
(入館は~16:30)
営業は4/10~11/30
(営業期間中は無休)
入場料:高校生以上500円、
小・中学生300円
Pあり

MYOKO CITY
Culture
Tourism

スゲ細工
スゲざいく



手仕事ならではの素朴なぬくもりが魅力
雪国で育まれた伝統の技を今に伝える

平 丸地区に伝わる「スゲ細工」は、乾燥させたスゲの葉で作る民芸品。冬の収入源として作られ始め、ピーク時には200人ほどを作り手がいた。現在は平丸スゲ細工保存会が伝統技術を受け継いでいるほか、上越市板倉区釜塚にある資料館「つなぐ」では作り方や歴史を発信している。

data
問:平丸スゲ細工保存会
(柴野)
tel.090-3548-7370

MYOKO CITY
Culture
Tourism

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

05

天神社の大杉

てんじんじやのおおすぎ
天神社境内にそびえ立つスギの巨木
1941年に国の天然記念物に指定



高 さ28メートル、幹回り8.7メートル、樹齢推定1,200年という、妙高市内に現存する最も古いスギの巨木で、天神社の御神木として崇められてきた。また境内には、スギやイタヤカエデ、ヤチダモなどの大木数本と多種の木々が群生していることで、古くから「天神森」とも呼ばれている。

data
新潟県妙高市関川1578
tel.0255-74-0035
(妙高市教育委員会)
Pなし

MYOKO CITY
Culture
Tourism

せきやまじんじゃ
関山神社



妙高山信仰の拠点となる神社
約1,300年の歴史をもつ火祭りも必見

7 08年に裸行上人が開山したと伝えられている妙高山の里宮。木々に囲まれた厳肅な雰囲気漂う宮殿は国の有形文化財にも登録。毎年7月に行われる大祭・火祭りは山岳信仰を伝える伝統行事で、ひと悽盛り上がる演武・仮山伏の棒遣いは、県の無形民俗文化財に指定されている。

data
新潟県妙高市関山4804
tel.0255-86-3911
(妙高高原観光案内所)
Pあり

MYOKO CITY
Culture
Tourism

自然・環境
NATURE

03

いもり池



四季折々の風景を楽しめる池
晴れた日の水面に映る「逆さ妙高山」は絶景

日 本百名山の妙高山を映し出す池で、昔はイモリが多く生息していたことからこの名がついたとされている。池の周りには1周15分ほどの遊歩道があるので気軽に自然散策を楽しめる。遊歩道沿いにある石碑には、歌人・与謝野晶子がその景色の美しさから着想を得て詠んだ歌が刻まれている。

data
新潟県妙高市関川
tel.0255-86-3911
(妙高高原観光案内所)
Pあり

MYOKO CITY
Culture
Tourism

なえなたき
苗名滝



新潟と長野の県境を流れる関川にかかる滝
絶え間なく響く水音は迫力満点

落 差55メートルを流れ落ちる水音の豪快な様子から「地震滝」とも呼ばれ、日本の滝百選にも選ばれている。滝に向かう道中の石碑には、俳人・小林一茶が苗名滝で詠んだ俳句が刻まれている。春は滝の水量が多く、より迫力ある水音を楽しめるので、スリルを味わいたい方はぜひ。

data
新潟県妙高市杉野沢
tel.0255-86-3911
(妙高高原観光案内所)
Pあり

MYOKO CITY
Culture
Tourism

自然・環境
NATURE

01

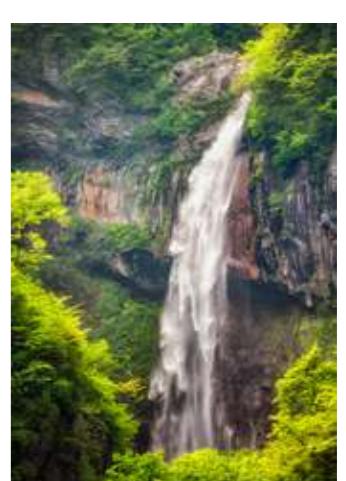
妙高山



木曾義仲や上杉謙信公も登った信仰の山
越後富士とも呼ばれる日本百名山のひとつ

新 渕を代表する山のひとつで、日本百名山や北信五岳としても親しまれている。例年7月から10月の登山時期には、多くの登山愛好家で賑わう。登山道から観察できる豊富な高山植物や、山頂から臨む野尻湖をはじめ、360度の大パノラマなど、雄大な自然に癒やされること間違いなし。

自然・環境
NATURE



MYOKO CITY
Culture
Tourism

そとうたき
惣滝

日本の滝百選にも選定された名瀑
新緑と紅葉の時期は格別の美しさ

data
新潟県妙高市関山燕温泉
tel.0255-86-3911
(妙高高原観光案内所)
Pあり

頸 城山塊・妙高山を源とする太田切川の上流・大倉沢にかかる滝。落差80メートル、幅6メートルの直瀑で、断崖の上部から勢いよく水が滑り落ちる様子は迫力満点。滝には温泉成分が含まれているので、硫黄のにおいが一带に立ち込める。紅葉の名所でもあり、紅葉と滝の眺めも見事。

ITOIGAWA
CITY
Culture
Tourism

15

明星山

自然・環境
NATURE

石灰岩で作られた大迫力の岩峰
ロッククライミングの名所としても有名

飛 駒山脈北部に位置する標高1,188メートルの明星山は、荒々しくそびえる岩壁が迫力ある姿。ロッククライミングのグレンデとしても有名で、全国のクライマーも多数訪れている。麓にある日本最初のヒスイ产地、小滝川ヒスイ峡や水鏡が評判の高浪の池などもぜひ訪れてみて。

data
新潟県糸魚川市小滝
tel.025-555-7344
(糸魚川市観光協会)
Pあり

16 親不知
コミュニティ・ロード自然・環境
NATURE

日本の道100選、土木遺産に選定
断崖を開削して造られた歴史ある道

北 アルプスが日本海に落ち込んでできた断崖が親不知・子不知海岸。交通の難所であるこの地に先人の知恵と努力で造られた旧国道を遊歩道として利用。昔からある海岸の道、国道8号、北陸自動車道、そして遊歩道となつた旧国道と、4世代の道路が一望できる名スポット。

data
新潟県糸魚川市市振
tel.025-555-7344
(糸魚川市観光協会)
Pあり

13 海谷高地

自然・環境
NATURE

目を奪われるほど絶景から
「越後の上高地」と呼ばれる景勝地

キ ャンプ場として人気の海谷三峠パークから険しい登山道を歩いてたどり着く海谷高地。千丈ヶ岳や駒ヶ岳などの断崖絶壁を背景に、穏やかな海川が流れる景勝の高地で「越後の上高地」とも称され、全国から登山客が訪れている。春の新緑、秋の紅葉の景色は息をのむほど素晴らしい。

data
新潟県糸魚川市御前山
tel.025-552-0268
(西海地区公民館)
Pあり

14 親不知・子不知

自然・環境
NATURE

「北陸道最大の難所」とされた
日本海の荒波が生み出した断崖絶壁

約 15キロにも及ぶ海岸線の総称。地名の由来はいくつかあるが、そのひとつに「断崖絶壁と荒波が通行人の行く手を阻み、通行の際に親は子を、子は親を互いに顧みる余裕がなかった」とする説がある。道中にある親不知記念広場からは、親不知の海岸線や険しい崖を一望することができます。

data
新潟県糸魚川市市振
tel.025-555-7344
(糸魚川市観光協会)
Pなし

11 塩の道

自然・環境
NATURE

日本海の塩を内陸に運んだ昔の街道
「塩の道」として今も親しまれている

塩 の道とは、糸魚川と長野県の松本を結ぶ、約120キロの松本街道のこと。塩荷などの生活物資を、歩荷(ぽっか)と呼ばれる人や牛が運搬した名残は今もそこかしこに感じられる。また、戦国武将の上杉謙信公が敵陣の武田信玄に塩を送った「義塩」の故事はここで誕生したといわれている。

data
新潟県糸魚川市～
長野県松本市
tel.025-555-7344
(糸魚川市観光協会)
Pなし

12 月不見の池

自然・環境
NATURE

地滑りで造り出された莊厳な池
藤の花が咲く5月は特に見ごろ

昔 の巨大な地滑りで集まった巨岩や奇岩からなる窪地に、湧水が溜まつことで誕生した月不見の池。池を取り囲むように生い茂る樹木と藤づるで、池に映る月が見えなくなることからこの名が付いたとか。毎年5月には『藤まつり』が開催され、多くの観光客が訪れている。

data
新潟県糸魚川市上出419
tel.025-555-7344
(糸魚川市観光協会)
Pあり

09 高浪の池

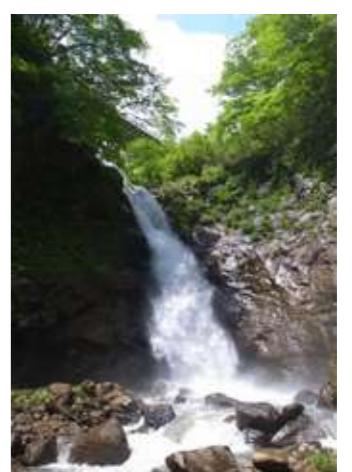
自然・環境
NATURE

一年中満々と水をたたえる高原の池
四季折々の景観美を堪能できる

白 馬山麓国民休養地内にある標高540メートルの池で、過去の大きな地滑りでできたとされており、水深は13メートルにも及ぶ。豊かな自然が残るこの池では巨大魚の目撃が相次ぎ、地元では親しみをこめて「浪太郎(なみたろう)」「翠(みどり)」の愛称で親しまれているという。

data
新潟県糸魚川市小滝19336
tel.025-556-2327
(ヒーリングガーデンたかなみ)
Pあり

10 不動滝

自然・環境
NATURE

迫力と清涼感が魅力の不動滝
周辺の散策と合わせて楽しもう

落 差70メートルの高さから豪快に流れ落ちる不動滝は迫力満点。さらに、滝つぼの近くには水の神様が祀られていて、滝に石を投げると大雨を降らせるという伝説があるとか。周辺には、不動滝と対照的な細い糸が流れているよう「糸滝」や公園、キャンプ場があり老若男女に親しまれている。

data
新潟県糸魚川市大谷内
tel.025-552-3100
(今井地区公民館)
Pあり



科学を体験しながら楽しもう

9ゾーンで構成された科学館。地元・上越の自然や歴史を反映した展示にも注目を。



上はCゾーン「からだのしくみ」にある大きな脳の模型。右はBゾーン「生命の不思議」の展示。生命誕生の仕組みや成長の過程を学ぼう

迫力満点!
動く恐竜「ティラノ」!

リアルに動いて吼える、ティラノサウルスの模型。古生物学的・解剖学的に正しい骨格に基づく正確な動きの再現が可能

生命や体の
不思議を学ぼう



Eゾーン「暮らし・環境・エネルギー」の天然ガス埋蔵場所を探査するゲーム。古くから石油や天然ガスが採掘されてきた上越らしい展示だ



史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS

じょうつかがくかん
上越科学館

「人間の科学」「雪の科学」をテーマに1984年に開館。イベントや実験、展示物を通して、「みて、ふれて、たしかめて」体験しながら楽しめる施設だ。館内には、人類の進化や人間の体について考えるA~Dの4つのゾーンと、地球の環境や未来を考えるE~Gの3つのゾーン、体を動かして遊べるH~Iの2つのゾーンがあり、それぞれのテーマごとに分かりやすく展示されている。Gゾーン「生命の進化と環境」にある、迫力満点の恐竜ロボット・ティラノは見どころのひとつだ。また科学に対する興味、関心を高め、広げてほしいと、自然観察教室やサイエンスショー、青少年のための科学の祭典、発明工夫・模型・工作展、標本作品展などさまざまな催しを行っている。

data 新潟県上越市下門前446-2 tel.025-544-3939 9:00~17:00(入館は~16:30) 特別展期間は~18:00、入館は~17:30) 月、祝の翌日休(春休み、夏休み期間は無休) 入館料:大人620円、小・中学生310円、シニア460円(特別展期間は変動) Pあり

方言クイズ
(第3問)

Q. 「おまん、勉強しない」とは、
どんな意味でしょう?

- ▶ A. おまんじゅうの勉強をしません
- ▶ B. あなたは勉強をしない
- ▶ C. あなた、勉強しなさい

答えは
P.94

子どもと一緒に3-

上越科学館で



19

みちのえき マリンドリームのう
道の駅
マリンドリーム能生

生活文化
LIFE CULTURE



日本海沿岸ならではの鮮魚や
魚介類加工品などのお土産が充実した道の駅

ペニズワイガニ直売所が軒を連ねる「かにや横丁」と、海の幸を販売する「鮮魚センター」からなる。能生漁港で獲れたペニズワイガニを茹で時間や塩加減にこだわりを持つ各店の味の違いを楽しめる。購入したカニは隣接する休憩所で食べられるほか、お食事処では新鮮な海の幸も味わえる。

ITOIGAWA
CITY
Culture
Tourism

バタバタちゃ
20 バタバタ茶

食
LOCAL FOOD



バタバタと立てた泡のお茶は
江戸時代から続く糸魚川伝承の風習

糸

魚川に伝わるバタバタ茶とは煮出したお茶に少量の塩を入れ、茶せんでバタバタと泡立て飲む風習のこと。糸魚川市内で唯一、谷村美術館に隣接する玉翠園でバタバタ茶を点てる体験ができる。夫婦茶筅で立てたクリーミーな泡と5種類の茶葉を合わせた香り高いお茶を堪能してみよう。

【玉翠園・谷村美術館】
新潟県糸魚川市京ヶ峰2-1-13

tel.025-552-9277
9:00~16:30
(入館は~16:00)

火休
バタバタ茶体験料500円(要予約)、谷村美術館に入館の場合は別途入館料大人700円、高校生以下無料) Pあり

ITOIGAWA
CITY
Culture
Tourism

くびきじてんしゃどう
17 久比岐自転車道

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS



旧国鉄の廃線を利用した
全長約32キロのサイクリングコース

旧国鉄北陸本線の線路跡地

を利用した、自転車と歩行者の専用道路。上越市から糸魚川市までの約32キロの距離で、国道8号に並行して海沿いを走るルートは日本海の美しい風景を楽しめる。トンネルや橋の一部には旧国鉄当時のままのレンガが使用され、線路の面影を感じられる。

data
新潟県上越市虫生岩戸～
新潟県糸魚川市中宿
(国道8号沿い)
tel.025-526-9326
(久比岐自転車道魅力アップ
実行委員会事務局)
Pあり

いといがわれきしみんぞくしょくかん
(そうまぎよふうきねんかん)

糸魚川歴史民俗資料館
(相馬御風記念館)

史跡・建造物
HISTORIC SITES & BUILDINGS



歌人、翻訳家、郷土研究家と多彩に活躍した
糸魚川出身の相馬御風の資料がズラリ

通称「相馬御風記念館」と呼ばれている資料館。相馬御風は糸魚川出身の文化人で、明治から昭和にかけて歌人・作詞家・郷土研究家のほか、良寛研究の第一人者として活躍。館内には相馬御風の資料を展示するほか、俳諧研究家の木村秋雨の収集資料も一部公開している。

data
新潟県糸魚川市一の宮1-2-2
tel.025-552-7471
9:00~17:00
(入館は~16:30)
月休(祝の場合は翌日)、
祝の翌日
入館料:一般300円、
小中高生無料
Pあり



EVENT CALENDAR



上越市

冬 12~2月



糸魚川市



糸魚川市

はだか胴上げまつり
ふんどしを締めた若衆が、厄年の人をつかまえて「サッシャゲ、サッシャゲ」のかけ声とともに堂内を歩く奇祭。
data 会場:藤崎観音堂
問:糸魚川市文化振興課
tel.025-552-1511

糸魚川荒波あんこう祭り
糸魚川の漁港で水揚げされたアンコウを存分に味わえる。アンコウの吊るし切りやアンコウ汁の販売などを実施。
data 会場:糸魚川市内3会場
問:糸魚川市観光協会
tel.025-555-7344



糸魚川市

青海の竹のからかい
江戸時代から続く小正月行事。町が東西に分かれ、限取をした若衆などが2本の竹を引き合い、五穀豊穣などを祈る。
data 会場:糸魚川市青海
問:糸魚川市文化振興課
tel.025-552-1511



糸魚川市

秋 9~11月



上越市



糸魚川市

越後・謙信SAKEまつり
商店街通りを歩行者天国にし、上越地域の地酒などを一堂に集め、お酒を試飲しながらグルメも堪能できる。
data 会場:上越市高田本町商店街
問:越後・謙信SAKEまつり実行委員会
tel.025-521-2627

奴奈川姫と大ウス祭り
弥生時代へのタイムスリップを体験できる。奴奈川姫行列や神事の舞が実施されるほか、日本一大のウスも登場。
data 会場:道の駅 マリンドリーム能生
問:奴奈川祭り実行委員会
tel.025-566-2244



妙高市

東本願寺新井別院報恩講「おたや」
東本願寺新井別院の報恩講と親鸞聖人、惠信尼公を偲ぶお祭り。会場周辺には100を超える露店が立ち並び賑わう。
data 会場:東本願寺新井別院 ほか
問:新井別院報恩講奉賛会
tel.0255-72-2425

11月中旬～3月中旬	〈上越市〉上越妙高駅イルミネーション 問:上越市交通政策課 tel.025-520-5632
12月中旬～3月中旬	〈糸魚川市〉糸魚川荒波あんこうフェア 問:糸魚川市観光協会 tel.025-555-7344
1月中旬	〈妙高市〉ダイナマイドカーニバル 問:杉野沢観光協会 tel.0255-86-6000
1月14日～15日	〈糸魚川市〉能生白山神社 お筒粥の神事・献灯祭 問:糸魚川市能生事務所 tel.025-566-3111

その他のイベント	9月上旬	〈糸魚川市〉日本海クラシックカーレビュー 問:糸魚川市観光案内所 tel.025-553-1785
その他のイベント	9月下旬	〈上越市〉大池まつり 問:頸城のまつり実行委員会(NPO法人頸城区観光協会) tel.025-520-6121
その他のイベント	10月中旬	〈妙高市〉越後妙高コシヒカリマラソン大会 問:越後妙高コシヒカリマラソン大会実行委員会事務局 tel.0255-72-3665
その他のイベント	10月上旬～11月上旬	〈妙高市〉妙高芸術祭 問:妙高芸術祭実行委員会事務局 tel.0255-74-0035

イベントカレンダー

地域に古くから伝わるお祭りや神事、その町に根付いた楽しい催しなど
上越エリアで開催されるイベントを季節ごとにピックアップ。



上越市

上越まつり
高田地区、直江津地区でそれぞれ開催され、ひとつの神輿がふたつの地区を結ぶ。神輿の川下りや大花火大会、御饌米(おせんまい)奉納などが行われる。

data 会場:上越市高田、直江津両地区 問:上越まつり委員会事務局(上越観光コンベンション協会) tel.025-543-2777



糸魚川市



妙高市

能生ふるさと海上花火大会
弁天岩から扇状に広がる『水中爆雷』と、弁天岩の上で炸裂する『爆雷』が名物。約2,000発が打ち上がる。

data 会場:能生弁天浜
問:能生商工会
tel.0255-66-2244



糸魚川市



妙高市

妙高山関山神社火祭り
1,300余年の伝統を誇るお祭り。関山神社氏子若者会が、仮山伏の棒術、松引き、神輿渡御などを行う。

data 会場:関山神社
問:妙高原観光案内所
tel.0255-86-3911



妙高市

妙原祭(そうげんさい)
妙高三大祭りのひとつで雪深い妙高高原に春の訪れを告げる催し。ステージイベントや屋台村の開設、フィナーレでは火文字と華やかな花火が夜空を彩る。

data 会場:池の平温泉いもり池周辺
問:妙原祭実行委員会事務局 tel.0255-86-2412



糸魚川市



糸魚川市

天津神社春大祭(糸魚川けんか祭り)
五穀豊穫を祈って2基の神輿をぶつけ合う。国の重要無形民俗文化財に指定されている舞楽も奉納される。

data 会場:天津神社
問:道の駅 マリンドリーム能生
tel.025-566-3456



糸魚川市

日本海大漁浜汁まつり
能生名物の浜汁を味わい、日本海の大漁を祝う。カニ食べ放題、特製汁の販売、鮮魚競り市などを実施。

data 会場:道の駅 マリンドリーム能生
問:道の駅 マリンドリーム能生
tel.025-553-1785



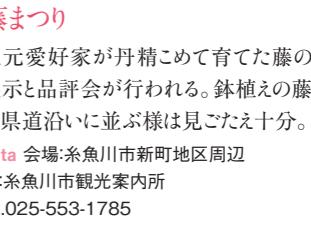
糸魚川市



糸魚川市

あらいまつり
1973年から開催されている市民祭。長さ80メートル、太さ40センチ、重さ1トンもの大綱を持った若衆がまちを練り歩く。

data 会場:妙高市役所周辺 ほか
問:あらいまつり実行委員会事務局
tel.0255-74-0019



糸魚川市

藤まつり
地元愛好家が丹精こめて育てた藤の展示と品評会が行われる。鉢植えの藤が県道沿いに並ぶ様は見ごたえ十分。

data 会場:糸魚川市新町地区周辺
問:糸魚川市観光案内所
tel.025-553-1785

4月下旬～5月中旬	〈妙高市〉いもり池 水ばしょう祭り 問:池の平温泉観光協会 tel.0255-86-2871
4月24日	〈糸魚川市〉能生白山神社春季大祭 問:糸魚川市文化振興課 tel.025-552-1511
5月上旬	〈糸魚川市〉糸魚川・塩の道起点まつり 問:糸魚川市観光案内所 tel.025-553-1785
5月下旬	〈上越市〉米山山開き登山 問:柿崎観光協会 tel.025-536-9042

糸魚川駅周辺MAP



道の駅 マリンドリーム能生 新潟海洋高校アンテナショップ 能水商店

久比岐自転車道(糸魚川側スタート)

- 田伏の奴奈川神社
- 親不知・子不知
- 親不知IC
- 翡翠ふるさと館(親不知ビアパーク)
- 長者ヶ原考古館/長者ヶ原遺跡
- 寺地遺跡公園
- 日本海ひすいライン
- 姫川港
- 姫川
- 塩の道
- 不動滝
- 根知
- 明星山
- 小滝川ヒスイ峡
- 高浪の池
- 木地屋の里
- 蓮華温泉
- 北小谷
- 中土
- 南小谷

糸魚川市

富山県



- 安寿と厨子王の供養塔
- ライオン像のある館(旧直江津銀行)
- 上越市立水族博物館 うみがたり
- 居多神社
- 五智国分寺
- 名立谷浜IC
- 名立谷浜SA
- うみてらす名立
- 岩窟堂観音堂
- 有間川
- 名立
- 筒石
- かみえちご山里 ファン俱楽部
- 日本スキー発祥記念館
- 上越市埋蔵文化財センター
- 春日山城跡
- 上越JCT
- 上越IC
- CAFE HAYASHI
- さくら百嘉店 発酵プラス
- 上越科学館
- 前島記念館
- 高田駅周辺MAP
- 金蓋遺跡ガイダンス
- 上越妙高駅
- 北新井
- 新井PA
- 新井スマートIC
- 道の駅あらい かんすり
- LOTTE ARAI RESORT
- 妙高サンシャインランド
- 岡倉天心六角堂
- 赤倉温泉野天風呂 滝の湯
- 赤倉観光ホテル
- 池の平温泉
- 妙高高原IC
- 妙高SA
- 妙高高原
- 天神社の大杉
- 関川関所道の歴史館
- 苗名滝
- 民宿 はるみ荘
- 信濃町IC
- 黒姫野尻湖PA
- 古間
- 北しづな線

春日山城跡広場・
春日山城跡ものがたり館

久比岐自転車道(上越側スタート)

名立谷浜SA

うみてらす名立

岩窟堂観音堂

かみえちご山里 ファン俱楽部

日本スキー発祥記念館

上越市埋蔵文化財センター

春日山城跡

上越JCT

上越IC

CAFE HAYASHI

さくら百嘉店 発酵プラス

上越科学館

前島記念館

高田駅周辺MAP

金蓋遺跡ガイダンス

上越妙高駅

北新井

新井PA

新井スマートIC

道の駅あらい かんすり

LOTTE ARAI RESORT

妙高サンシャインランド

岡倉天心六角堂

赤倉温泉野天風呂 滝の湯

赤倉観光ホテル

池の平温泉

妙高高原IC

妙高SA

妙高高原

天神社の大杉

関川関所道の歴史館

苗名滝

民宿 はるみ荘

信濃町IC

黒姫野尻湖PA

古間

北しづな線

上越エリア MAP

ZOOM



新潟県

上越市

柏崎市

十日町市

長野県

足湯

森宮野原

横嶋

平瀬

信濃白鳥

西大滝

桑名川

上桑名川

スゲ細工(平丸スゲ細工保存会)

平丸ひれいの森

地すべり資料館

北新井

宮口古墳群

菅原古墳

櫛池の大杉(八幡社)

キューピットパレイ

蓮野の棚田

雪のふるさとやすづか

たんぽぽラーメン

どぶろく荘

高橋孫左衛門商店

石造仏頭

前島記念館

金銅虚空蔵菩薩懸仏(五十君神社)

だんばほラーメン

どぶろく荘

川上善兵衛記念館(岩の原葡萄園内)

雪のふるさとやすづか

たんぽぽラーメン

どぶろく荘

高橋孫左衛門商店

石造仏頭

前島記念館

金銅虚空蔵菩薩懸仏(五十君神社)

だんばほラーメン

どぶろく荘

川上善兵衛記念館(岩の原葡萄園内)

雪のふるさとやすづか

たんぽぽラーメン

どぶろく荘

高橋孫左衛門商店

石造仏頭

前島記念館

金銅虚空蔵菩薩懸仏(五十君神社)

だんばほラーメン

どぶろく荘

川上善兵衛記念館(岩の原葡萄園内)

雪のふるさとやすづか

たんぽぽラーメン

どぶろく荘

川上善兵衛記念館(岩の原葡萄園内)

INFORMATION



NIIGATA Culture Tourism
オフィシャルサイト
<https://n-story.jp/nct/>



■新潟県の文化情報

新潟の地域文化を紡ぎ繋げる



<https://n-story.jp/>



■新潟県の観光情報



<https://niigata-kankou.or.jp/>



NIIGATA Culture Tourism

上越エリア

2024.1.15 発行

協力

上越市、糸魚川市、妙高市
(公社)新潟県観光協会
(公社)上越観光コンベンション協会
(一社)糸魚川市観光協会

妙高観光局
糸魚川ジオパーク協議会
頸城区観光協会

編集 株式会社ジョイフルタウン
印刷 株式会社DI Palette
発行元 新潟県 観光文化スポーツ部 文化課
〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4-1
tel.025-280-5619



NIIGATA Culture Tourism

Travel Model Course

新潟の文化を体感できる旅のモデルコース

旅のイメージを膨らませるためのモデルコースをご案内。

下記のモデルコースと本誌を参考にして、旅の計画をしてほしい。

魚沼エリア

UONUMA



魚沼の郷土料理に
満たされる旅



魚沼の方言に
親しむ旅



上越エリア

JOETSU



上越の郷土料理に
満たされる旅



上越の方言に
親しむ旅



新潟・佐渡エリア

NIIGATA・SADO



佐渡・新潟の伝統芸能に
触れる旅



新潟の方言に
親しむ旅



新潟の郷土料理に
満たされる旅



ほくほく線って?

雪にも負けないタフなローカル線

南魚沼市の六日町駅から上越市の犀潟(さいがた)駅まで12駅を結ぶ地方鉄道。「ほくほく線」の名で親しまれ、地元の高校生たちを中心に年間90万人以上が利用している。世界屈指の豪雪地帯を力強く走るその姿は多くの鉄道ファンを虜に。また、高性能・高規格な運転設備を備えており、積雪に負けない雪国仕様のオリジナル車両はもちろん、一般的な電車の運転速度よりも早い時速95キロメートルで走行しているという点も大きな特徴だ。



観光客の方から
マニアの方まで
幅広い人々が楽しめる鉄道です



ココ、立ち寄ってみて!

樹下美術館

長岡市出身で上越で活躍した陶工・斎藤三郎と、上越市出身の画家・倉石隆の作品を展示する美術館。館内にはカフェが併設されており、おすすめは『ベーグルサンドセット』。緑豊かな庭園を眺めながら心地よい時間を過ごすことができる。



樹下美術館

data
新潟県上越市頸城区野原451
tel.025-530-4155
10:00~17:00
水休(祝日の場合は営業) 入館料:大人300円、中高生100円、小学生50円(カフェのみの利用は入館無料)
Pあり

ベーグルサンドセット 1,200円

田園に現れる宇宙船のような駅舎

1997年3月22日のはくほく線開業に合わせて建設されたくびき駅。設計を手掛けたのは建築家の毛綱毅曠(もうなきこう)氏。宇宙船を彷彿とさせる半卵型の特異な外観が目を引く。駅内部には雲をデフォルメしたようなパネルや太陽系をモチーフにしたガラス窓があしらわれている。



くびき



おおいけ
大池いこいの森
もり



ほくほく線に 揺られて ぶんかさんぽ

のどかな沿線に点在する文化スポット。

上越の自然と食、アートを巡る旅へ

コレ、食べてみて!
日本一うまい
トコロテン



にほんいちうまいトコロテン
日本一うまいトコロテン

data 新潟県上越市大島区下達460-2 tel.025-594-3701
10:00~16:00 無休(2024年は4月第4土~10月スポーツの日の期間中営業) 席28 Pあり

ところん 400円

コレ、食べてみて!
虫川の大スギ

むしかわのおおスギ
虫川の大スギ
data 新潟県上越市浦川原区虫川1429
問:浦川原区総合事務所 教育・文化グループ tel.025-599-2104



浦川原物産館
地元の特産品や採れたての上越野菜などが並ぶ直売所。お土産におすすめの『椎だんご』や、地元住民が手作りした『えご』、『おやき』が人気。

うらがわらぶっさんかん
浦川原物産館
data 新潟県上越市浦川原区顕聖寺619-1
tel.025-599-2387
10:00~17:00 火休 Pあり

コレ、立ち寄ってみて!
虫川の大スギ



平安時代に創建されたと伝えられる白山神社の御神木。樹齢は1,200年以上で、国の天然記念物に指定されている。境内いっぱいに枝を広げるその姿は実に壮观。神秘的なパワーとその大きさに圧倒されること間違いなし。



むしかわのおおスギ
虫川の大スギ
data 新潟県上越市浦川原区虫川1429
問:浦川原区総合事務所 教育・文化グループ tel.025-599-2104



むしがわおおすぎ
虫川大杉

ほくほく大島駅

さいがた

犀潟駅



TAKE FREE